



オンライン学術集会開催機能説明会 次第

1. 開会のご挨拶

白鳥 義宗(UMIN協議会会長)

2. UMINオンライン演題登録システムにおけるオンライン学術集会開催機能(第I期)

1)説明 木内貴弘(UMINセンター)

2)質疑応答 木内貴弘、池永裕輝、岸克彦、多田楽、深山ちひろ
(UMINオンライン演題登録システム担当)
大塚正明(開発担当、株式会社日立製作所)

3. UMIN臨床・疫学研究支援システムクラウド版(INDICEクラウド)

1)説明 横山克彦(UMINセンター)

2)質疑応答 木内貴弘、横山克彦、清田知花(UMINセンター)
大谷夏樹(開発担当、株式会社日立製作所)

4. 閉会のご挨拶

木内貴弘(UMINセンター長)



UMIN演題登録システムの オンライン学術集会開催機能

新型コロナウイルス流行以降に標準となる
オンライン/ハイブリッド学術集会への対応のために

東京大学医学部附属病院
大学病院医療情報ネットワーク(UMIN)センター

木内貴弘



目次

I. 開発ソフトウェアの概要

II. 従来の演題抄録収集機能

III. オンライン学術集会開催機能(1)

—従来の演題抄録収集システムの流用部分

IV. オンライン学術集会開催機能(2)

—新規開発部分

V. まとめ

第I部.

開発ソフトウェアの概要



新型コロナ以降の学術集会は、 ハイブリッドが標準

ハイブリッド＝ リアル会場
＋インターネットライブ
＋インターネットオンデマンド

- リアル会場開催ができるようになって、オンライン参加もできるようにしないと参加者数を確保できない
⇒オンライン参加に慣れ、時間・旅費の関係から、リアル会場での参加を望まない人が一定数いる
- リアル会場はなくせない
⇒オンライン参加が続いて、かえってリアル会場でのコミュニケーションの重要性を再認識



ハイブリッド学術集会で、 開催コストと手間は増える

○インターネット学術集会(オンデマンド又はライブ)の費用分が、従来のリアル学術集会に加算

- 1)参加者用会員制ホームページの作成・運用費用
- 2)インターネット中継用機器や通信費用は、各段に安くなっているが、機器設定・接続・中継のため人件費は同じ

○オンライン学術集会開催機能開発の目的
新型コロナウイルス流行以降に標準となる
オンライン学術集会、ハイブリッド学術集会を
簡便に安価に開催できるようにすること



UMIN演題登録システムの オンライン学術集会開催機能とは？

○UMINで演題登録を行う学会が、
オンライン学術集会(=学術集会参加者だけがアクセスでき、発表プログラム、抄録、プレゼン資料を含む会員制Webページ)を自動作成

○第I期システムでは、具体的には、下記を学会側が実施可能

1. 演題抄録、発表プログラム情報から、会員制学術集会HPを自動作成
2. ID/パスワード発行・自動通知機能等により、会員制学術集会HPのアクセス制限設定
3. プレゼン資料(動画、PDF等を含む)のアップロードの自動受付を行い、
会員学術集会HPへ自動転載

7



今回完成の機能と開発予定の機能(1)

機能一覧 (従来の演題抄録登録機能に加えて開発する機能)

第I期(2020年度開発)

1. オンライン発表スライド登録機能
2. オンライン学術集会開催機能(電子掲示板含む)
 - ・参加者限定会員制HPホームページ自動作成機能
 - ・参加者用ID、パスワード自動作成・送信機能

今回完成機能

第II期(2021年度開発)

3. オンライン参加申込受付機能
4. オンライン査読機能(クラウド版)
 - * 既存のオンライン査読機能は、UMINセンター側での人手による作業が必要

開発中機能

従来の開発予定機能(開発中断)

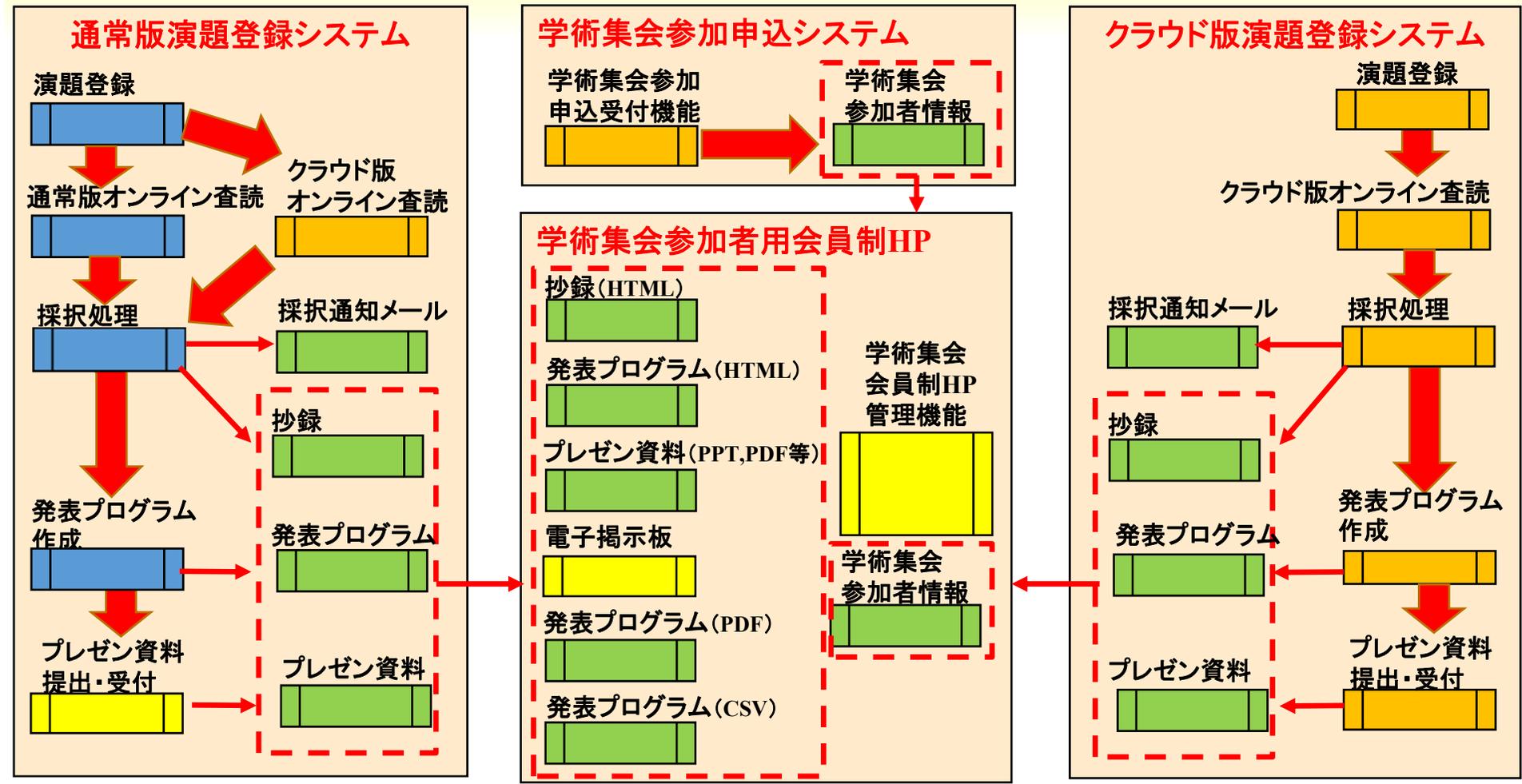
5. クラウド版オンライン演題登録システム
6. UMIN IDによる演題登録機能
 - * 氏名、所属等の自動入力、過去の演題登録履歴の記録が可能

開発中断

8



今回完成の機能と開発予定の機能(2) 作業フロー表示

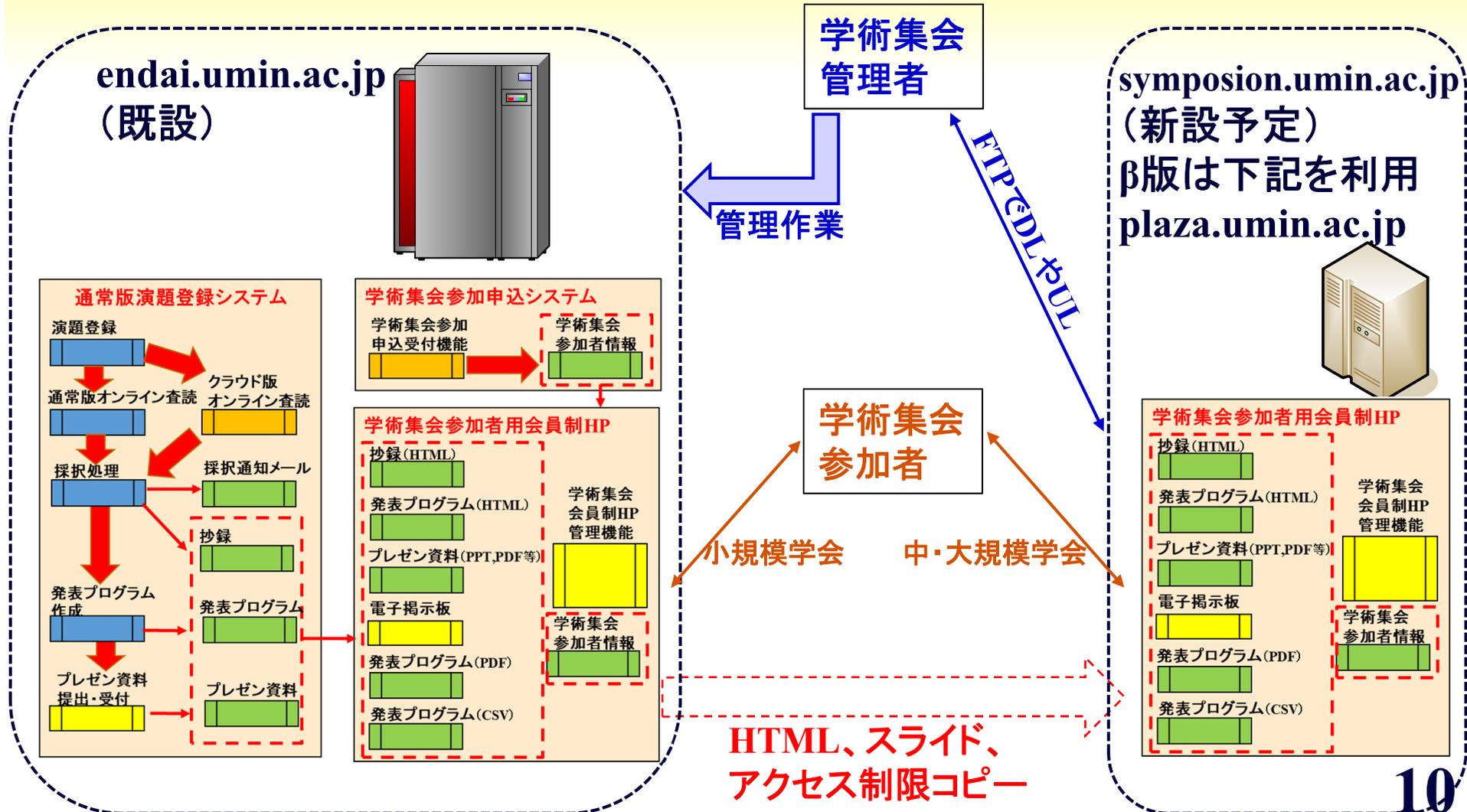


凡例

- プログラム (既存機能) [Blue box]
- プログラム (2020年度開発機能) [Yellow box]
- プログラム (開発予定) [Orange box]
- コンテンツ類 [Green box]



今回完成の機能と開発予定の機能(3) ハードウェア構成と提供機能



0. 全体管理

1. 演題抄録登録

2. 査読用紙DL
オンライン査読

3. 採択処理

4. 抄録集作成・DL

5. プログラム作成・DL

6. オンライン会場作成
とアクセス制限

7. オンライン会場の
エクスポート・DL

従来の
機能

今回の新設メニュー

オンライン学術集会で使うメニュー

The screenshot shows the UMIN administrator interface. At the top, there are navigation links: 管理画面の説明, 画面のアストについて, **メニューリストナンバー変更**, and ELAGSアクセス制限システム. Below these is a breadcrumb trail: UMIN > 練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 > 管理者ページ. The main menu includes: 全体管理, 演題抄録登録, 査読用紙DL, オンライン査読, 採択処理, 抄録集作成・DL, プログラム作成・DL, オンライン会場作成とアクセス制限, and オンライン会場のエクスポート・DL. A table titled '現在の登録受付状態' (Current Registration Status) is displayed, showing the status and functions for '練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録' and 'スライド登録(練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録)'. A table below it shows the current status and registration number for these items.

状態	機能
停止	現在は機能の違いはありません。但し、今後機能の変更が有りますので、演題登録開始前は「停止」、演題登録終了後は「締切り」を使用して下さい。「一時停止」は設定の変更等に使用する緊急停止ですので御使用にならないで下さい。
一時停止	
締切り	
登録中	演題の登録、修正が可能
修正受付中	既に登録済みの演題のみ修正が可能

タイトル	現在の状態	現在の登録番号
練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録	締切り	91066
スライド登録(練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録)	登録中	-

3. 採択処理

演題採択情報の入力⇒演題抄録情報のDL

演題番号の入力(オンライン会場・抄録集・プログラムの掲載順番の指定)

4. 抄録集作成・DL

抄録集の掲載順序(デフォルトは演題番号順)の変更と

改ページ場所の指定⇒MS-Word版抄録集のDL

5. プログラム作成・DL

セッション情報の追加(セッション名・座長等)

⇒MS-Word版プログラムのDL

今回の新設メニュー

6. オンライン会場作成とアクセス制限

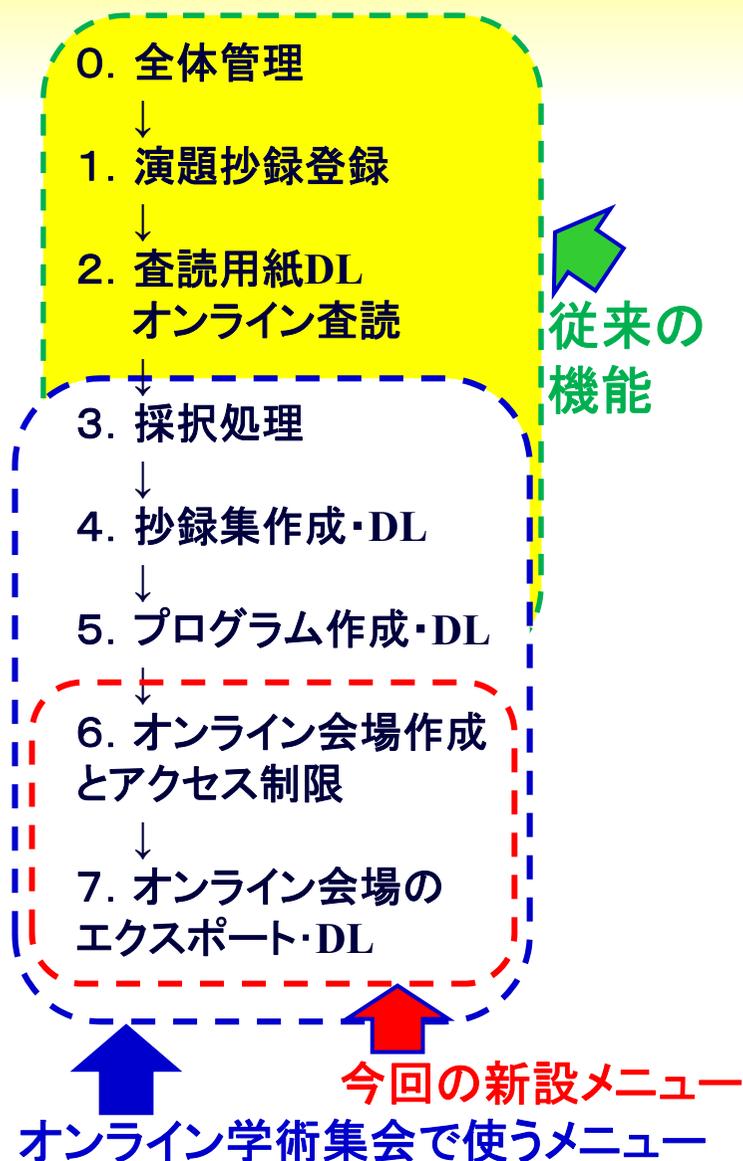
オンライン(Web)会場Web画面作成用情報とアクセス制限情報の追加

⇒オンライン(Web)会場の作成(小規模学術集会用)

7. オンライン会場のエクスポート

⇒オンラインWeb会場の画面、スライドのDL(中・大規模学術集会用)

第II部.従来の演題抄録収集機能





(従来の)演題登録機能の解説

(=オンライン学術集会機能以外の機能)

0. 全体管理

- ・演題抄録の受付開始・停止等の設定

1. 演題抄録登録

- ・演題抄録の内容確認・修正
- ・同じ演題抄録の二重登録等の重複チェック
- ・バックアップ採取

2. 査読用紙DL

オンライン査読

- 1)紙の査読用紙DL(提供済)
- 2)通常版オンライン査読⇒UMINで設定(提供済)
- 3)クラウド版オンライン査読⇒学会等で設定(開発中)

14

UMIN 0. 全体管理

「登録受付」の「状態変更」画面

・登録開始、停止等の状態の指定が可能

演題抄録登録の履歴

画面状態の遷移(登録開始、停止等)履歴の確認

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 | 画面のテストについて | **メニューリストメンバー変更** | ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理**
- 演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → プログラム作成・DL → オンライン会場作成とアクセス制限 → オンライン会場のエクスポート・DL
- オンライン査読

全体管理

- 登録受付
- 状態変更**
- 更新履歴
- 演題抄録履歴表示
- 画面状態履歴表示

現在の登録受付状態

状態	機能
停止	現在は機能の違いはありません。但し、今後機能の変更が有りますので、演題登録
一時停止	開始前は「停止」、演題登録終了後は「締切り」を使用して下さい。「一時停止」
締切り	は設定の変更等に使用する緊急停止ですので御使用にならないで下さい。
登録中	演題の登録、修正が可能
修正受付中	既に登録済みの演題のみ修正が可能

タイトル	現在の状態	現在の登録番号
第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録	締切り	10062
プレゼン資料登録(第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録)	登録中	—

1. 演題抄録登録

「データ管理」の
「確認・修正」画面

・演題抄録を学会側で
修正が可能

演題投稿者が使用する
演題登録画面を表示

同一の演題抄録が重複して
登録されたかのチェックのため
の資料を表示できる

バックアップ取得が可能



2. 査読用紙DL/オンライン査読

「査読用紙DL」の
「(日本語用)氏名・
所属あり査読No.4
画面」

・MS-Word版の査読
用紙をDL可能

1)紙の査読用紙DL(提供済)
⇒右画面

2)通常版オンライン査読
(提供済)
⇒UMINで設定して、URLを
通知するので画面からのリン
クはない

3)クラウド版オンライン査読
⇒学会等で設定(開発中)

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会 管理者ページ

UMIN ID: tak-kiuchi

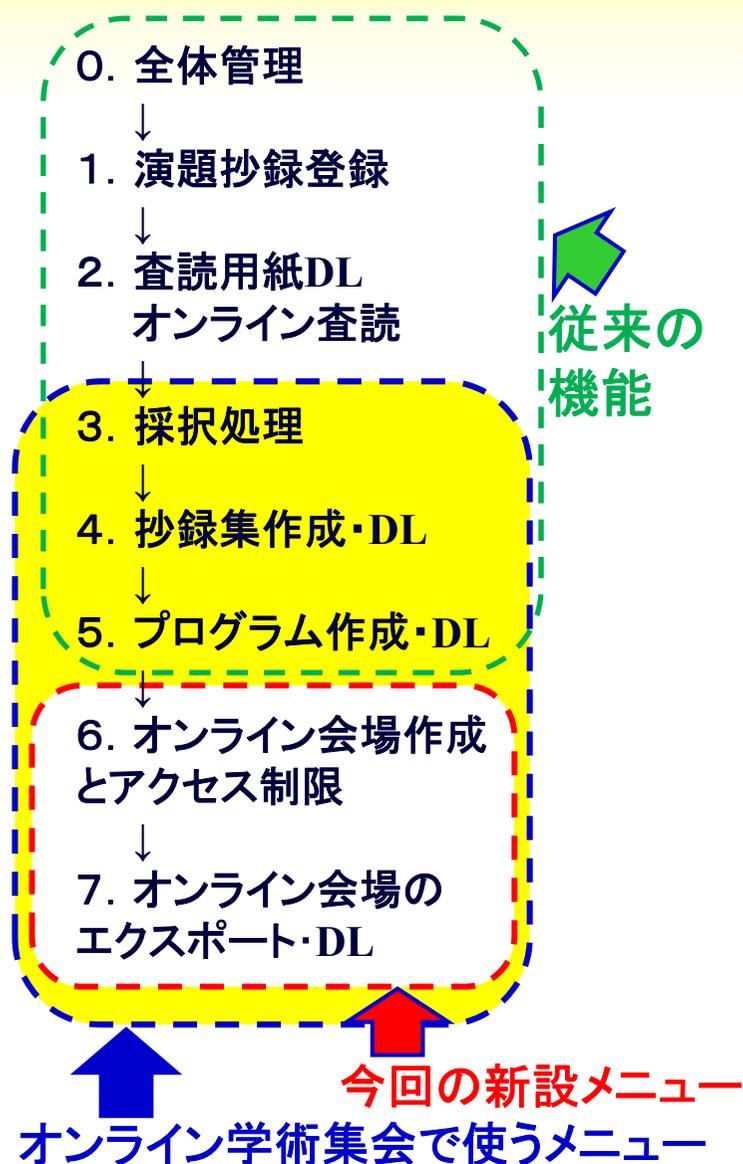
管理画面の説明 | 画面のテストについて | **メンバーリストメンバー変更** | ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → ● **査読用紙DL** / **オンライン査読** → ● 採択処理 → ● 抄録集作成・DL → ● プログラム作成・DL → ● オンライン会場作成とアクセス制限 → ● オンライン会場のエクスポート・DL

査読用紙DL	査読用紙DL:ダウンロード
ダウンロード <ul style="list-style-type: none"> ● (日本語用)氏名・所属あり査読No.4(rtf) ● (日本語用)氏名・所属なし査読No.9(rtf) ● (英語用)氏名・所属あり査読No.20(rtf) ● (英語用)氏名・所属なし査読No.21(rtf) 	演題を指定する方法を選択してください。 1)ダウンロードには時間がかかります。 2)もし全件ダウンロードでタイムアウトする場合には、カテゴリー別のダウンロードをお試しください。 ※ テンプレートの変更について <ul style="list-style-type: none"> ● テンプレートを変更する場合には、ご使用の2週間前までにMS-WORDにて作成のテンプレートを電子メールにてお送りください。至急の対応はできませんのなるべく早めにUMINへご連絡くださるようお願いいたします。 ● 一度、作成したテンプレートファイルの修正は受け付けることはできませんので、ご了承ください。 <ul style="list-style-type: none"> ● 券表形式 ● 全演題

第III部 オンライン学術集会開催機能(1)



従来のシステムの流用部分

0. 全体管理

1. 演題抄録登録

2. 査読用紙DL
オンライン査読

3. 採択処理

4. 抄録集作成・DL

5. プログラム作成・DL

6. オンライン会場作成
とアクセス制限

7. オンライン会場の
エクスポート・DL

従来の
機能

今回の新設メニュー

オンライン学術集会で使うメニュー

The screenshot shows the UMIN administrative interface. At the top, there are navigation links: 管理画面の説明, 画面のアストについて, **メニューリスト/メンバー変更**, and ELAGSアクセス制限システム. Below these is a breadcrumb trail: UMIN > 練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 > 管理者ページ. A menu is displayed with items: 全体管理, 演題抄録登録, 査読用紙DL, オンライン査読, 採択処理, 抄録集作成・DL, プログラム作成・DL, オンライン会場作成とアクセス制限, and オンライン会場のエクスポート・DL. A table titled '現在の登録受付状態' (Current Registration Status) is shown below the menu. It has columns for '状態' (Status) and '機能' (Function). The table lists: '停止' (Stop) with a note that it's for emergency use; '一時停止' (Temporary Stop) for starting/ending; '締切り' (Closed) for emergency use; '登録中' (Registration in progress) for editing; and '修正受付中' (Correction accepted) for editing completed registrations. Below the table is a list of registrations with columns for 'タイトル' (Title), '現在の状態' (Current Status), and '現在の登録番号' (Current Registration Number).

状態	機能
停止	現在は機能の違いはありません。但し、今後機能の変更が有りますので、演題登録開始前は「停止」、演題登録終了後は「締切り」を使用して下さい。「一時停止」は設定の変更等に使用する緊急停止ですので御使用にならないで下さい。
一時停止	
締切り	
登録中	演題の登録、修正が可能
修正受付中	既に登録済みの演題のみ修正が可能

タイトル	現在の状態	現在の登録番号
練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録	締切り	91066
スライド登録(練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録)	登録中	-

3. 採択処理

演題採択情報の入力⇒演題抄録情報のDL

演題番号の入力(オンライン会場・抄録集・プログラムの掲載順番の指定)

4. 抄録集作成・DL

抄録集の掲載順序(デフォルトは演題番号順)の変更と

改ページ場所の指定⇒MS-Word版抄録集のDL

5. プログラム作成・DL

セッション情報の追加(セッション名・座長等)

⇒MS-Word版プログラムのDL

今回の新設メニュー

6. オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン(Web)会場Web画面とアクセス制限情報の追加

⇒オンライン(Web)会場の作成(小規模学術集会用)

7. オンライン会場のエクスポート

⇒オンラインWeb会場の画面、スライドのDL(中・大規模学術集会用)

「演題番号」の「一括登録」画面

・演題番号を一括して指定できます。「入力・修正」画面で個別に入力・修正可能です。「確認表示」画面で演題番号の状況を確認できます。

・採択された演題抄録の情報をCSVでダウンロード可能。
* 演題番号を入力してあれば演題番号も一緒にダウンロードされます。

練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → 査読用紙DL → **採択処理** → 抄録集作成・DL → プログラム作成・DL → オンライン会場作成とアクセス制限 → オンライン会場のエクスポート・DL
- オンライン査読

採択処理

採択処理:練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録

【採択一括登録】
ファイルを選択 選択されていません

※CSVファイルでなければ実行できません。
※一括登録用ファイルは、必ずテンプレートをダウンロードし、作成してください。

◇◇一括登録用ファイル作成手順◇◇

- 一括登録専用のテンプレートファイル(演題毎の採択情報)を下記ボタンからダウンロードし、レコードレイアウトに沿ってデータを入力してください。※行や列は削除しないでください。

- データ入力後、テンプレートを**CSVファイル**として保存してください。※CSVファイルでなければ実行できません。

操作方法

- 【参照】ボタンをクリックし、一括登録するCSVファイルを選択します。
- 【チェック】ボタンをクリックすると、1. で選択したCSVファイルのチェックが行われます。
- 3-1. 【登録】ボタンが表示された場合は登録可能状態ですので、【登録】ボタンを押下します。
- 3-2. エラーが表示された場合は、エラーの箇所のデータを修正していただき、2. の処理から続行します。

3. 採択処理(2)

「演題番号」の「一括登録」用のCSVファイル

・登録番号は、演題抄録投稿者が投稿する際にシステムが演題抄録に自動で付与する番号です。

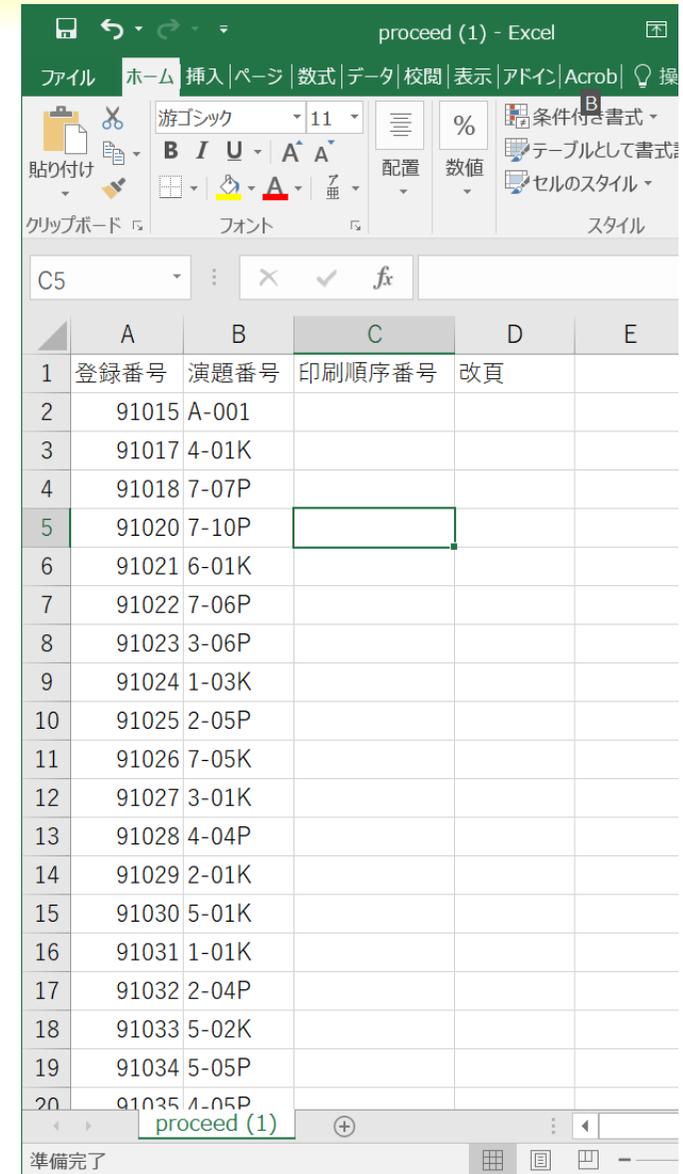
・右のようなCSVファイルで演題番号を一括して指定できます。登録番号に対応する演題番号を指定します。尚、演題番号は、一括登録後でも「入力・修正」画面で個別に入力・修正可能です。「確認表示」画面で演題番号の状況を確認できます。

・演題抄録は、演題番号の順番に、抄録集、プログラム、オンライン会場(Web画面)で並べられます。オンライン学術集会をご利用の際は、必ず演題番号を指定をお願いします。

* 数字を使う場合には、並べ替えが正しく行われるように、桁数にあわせて上の位に「0」を追加してください。印刷順序番号も同様です。

例:「1、2、3、……21、22」でなく、「01、02、03、……21、22」

・抄録集に限っては、印刷順序番号を指定することによって、演題番号と違う順番で印刷が可能です。印刷順序番号は、「4. 抄録集DL」で個別に変更可能です。また演題抄録に改頁を指定することにより、その演題抄録の直後に改頁が行われます。



	A	B	C	D	E
1	登録番号	演題番号	印刷順序番号	改頁	
2	91015	A-001			
3	91017	4-01K			
4	91018	7-07P			
5	91020	7-10P			
6	91021	6-01K			
7	91022	7-06P			
8	91023	3-06P			
9	91024	1-03K			
10	91025	2-05P			
11	91026	7-05K			
12	91027	3-01K			
13	91028	4-04P			
14	91029	2-01K			
15	91030	5-01K			
16	91031	1-01K			
17	91032	2-04P			
18	91033	5-02K			
19	91034	5-05P			
20	91035	4-05P			

「抄録集作成・DL」 「No.18(rft)1頁2演 題(日)」画面

・「発表形式」別もしくは「全演
題」で抄録集がDL可能です。
オンライン学術集会ではこのメニュ
ーの機能は使う必要がありません。

演題抄録の抄録集での印刷順序番
号と改頁位置を個別に変更可能で
す。印刷順序番号と改頁位置の一
括登録は、「3. 採択処理」の「演題
番号」の「一括登録」で行うことが
できます。

著者名索引のダウンロードが可能
です。

The screenshot shows a web browser window with the URL `endai.umin.ac.jp/cgi-bin/endai_test/admin/index.cgi?site_id=A02186-00002-012&type=1`. The page title is "第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ". The navigation menu includes "抄録集作成・DL" which is circled in red. Below the menu, there are two columns of content:

- 抄録集作成・DL**
 - 抄録集レイアウト
 - 確認表示
 - 入力・修正
 - 抄録集ダウンロード
 - No.18(rft)1頁縦2演題(日)
 - No.36(rft)1頁1演題(日)
 - No.38(rft)1頁1演題(英)
 - No.40(rft)1頁横2演題(日)
 - No.57(rft)1頁4演題(日)
 - No.72(rft)1頁6演題(英)
 - No.77(rft)1頁縦2演題(英)
 - No.81(rft)1頁4演題(英)
 - No.83(rft)1頁横2演題(英)
 - 著者名索引
 - ダウンロード
- 抄録集作成・DL:ダウンロード**
 - 演題を指定する方法を選択してください。
 - 1)ダウンロードには時間がかかります。
 - 2)もし全件ダウンロードでタイムアウトする場合には、カテゴリ別のダウンロードをお試しください。
 - ※テンプレートについて
 - 現在、テンプレートの新規作成はお受けしていません。
 - 既に存在するテンプレートの仕様は変更できません。
 - ご希望のテンプレートが設定されていない場合、その旨をご連絡いただければ、それに近い形式のテンプレートがあるか確認させていただきます。
 - ※ ご希望のテンプレートがない場合には対応致しかねますので、予めご了承ください。
 - どうしてもリッチテキスト版(MS-WORD版)抄録集の作成をしたいが、対応ができる印刷会社が見つからないという場合には、以下のUMIN演題登録システムの利用経験のある印刷会社一覧をご覧ください。
http://www.umin.ac.jp/endai/irsatsu_ritaku.html
 - 発表形式
 - 全演題

5. プログラム作成・DL(1)

「発表セッション」の「入力・修正」画面で、「発表セッション追加」を選択

・右記の発表セッション情報を入力することにより、「発表セッション」の追加が可能です。

各発表セッションに、演題抄録情報を紐づけます。次のスライドで説明します。

MS-Word版の発表プログラムをDL可能です。

著者名プログラム作成に必要な情報(演題抄録情報+発表セッション情報+発表セッションと演題抄録の紐づけ情報)をDL可能です。

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 | 画面のテストについて | **メニューリストメンバー変更** | ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → **プログラム作成・DL** → オンライン会場作成とアクセス制限 → オンライン会場のアクセス制限
- オンライン査読

項番	発表セッションコード	発表セッション情報	操作
1	01	発表セッション名称 患者・家族とのコミュニケーション 発表日 2020/09/26 開始時刻 10:00 終了時刻 00:00 会場 座長1漢字氏名 宮原哲 座長1所属 西南学院大学文学部外国語学科 座長1担当 座長2漢字氏名 菊川誠 座長2所属 九州大学医学部医学教育学講座 座長2担当	更新 削除
2	02	発表セッション名称 医療者間のコミュニケーション 発表日 2020/09/26 開始時刻 10:00 終了時刻 00:00 会場 座長1漢字氏名 杉本なおみ 座長1所属 慶應義塾大学看護医療学部 座長1担当 座長2漢字氏名 阿部恵子 座長2所属 愛知医科大学看護学部 座長2担当	更新 削除
		発表セッション名称 健康教育・ヘルスプロモーション 発表日 2020/09/26	



5. プログラム作成・DL(2)

「発表演題」の「入力・修正」画面で、「全演題」を選択

・右記のように個別の演題抄録に発表セッションを割当てて、紐づけることが可能です。また「一括登録」メニューから一括登録もできます。

各発表セッションの情報を入力します。

MS-Word版の発表プログラムをDL可能です。

著者名プログラム作成に必要な情報(演題抄録情報+発表セッション情報+発表セッションと演題抄録の紐づけ情報)をDL可能です。

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 | 画面のテストについて | **メーリングリストメンバー変更** | ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → **プログラム作成・DL** → オンライン会場作成とアクセス制限 → オンライン会場のエクスポート・DL
- オンライン査読

プログラム作成・DL

1~50(58件中) [1] 2

更新

項番	発表セッション	登録番号	氏名	演題名
1		10000	須賀 万智	一般向け広報資料における視覚素材の使い方
2	07:新型コロナウイルス感染症に関するコミュニケーション (実践報告)	10001	倉繁 祐太	実践報告:皮膚科医院における新型コロナウイルス感染症に関する受診患者に向けた情報発信
3	07:新型コロナウイルス感染症に関するコミュニケーション (実践報告)	10003	佐藤 正恵	医療情報不足によるCOVID19健康被害と図書館の役割:IFLA(国際図書館連盟)の活動(事例報告)
4	06:新型コロナウイルス感染症に関するコミュニケーション (研究)	10004	市川 衛	新型コロナウイルス:パンデミック下のコンテンツ生成と拡散~一般市民の行動に与えた影響は?
5	07:新型コロナウイルス感染症に関するコミュニケーション (実践報告)	10005	森田 直美	新型コロナウイルス感染症に関する情報を日本在住外国人に円滑に提供するための一つの取り組み(実践報告)
6	03:健康教育・ヘルスプロモーション	10006	清水 泰生	スポーツ言語学とヘルスコミュニケーション学
7	01:患者・家族とのコミュニケーション	10007	有賀 雅奈	患者と医療関係者双方にとって効果的なデジタル・デザインのインフォームド・コンセント説明資料
8	02:医療者間のコミュニケーション	10008	相原 洋子	地域包括支援センター職員のヘルスリテラシーの理解と支援役割の認識
			小此	新型コロナウイルスに対する留学生支援の一環として、新1000

発表セッション

- 入力状況
- 入力・修正
- 一括登録

発表演題

- 入力状況
- 確認表示
- 入力・修正**
- 一括登録

発表プログラムダウンロード

- プログラム集No.1(rtf)(日)
- プログラム集No.4(rtf)(英)
- プログラム集No.12(rtf)(日)
- プログラム集No.18(rtf)(日)
- プログラム集No.33(rtf)(英)

発表演題情報CSVダウンロード

- 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録



従来からあった機能の中で、 オンライン学術集会開催に必須の作業

3. 採択処理

- ・採択された演題抄録の指定は必須
⇒採択された演題抄録のみがその後の作業の対象です。
- ・演題番号入力は必須(印刷順序番号、改頁指定は不要)
⇒オンライン学術集会のWeb画面での表示順に使われます。

4. 抄録集作成・DL

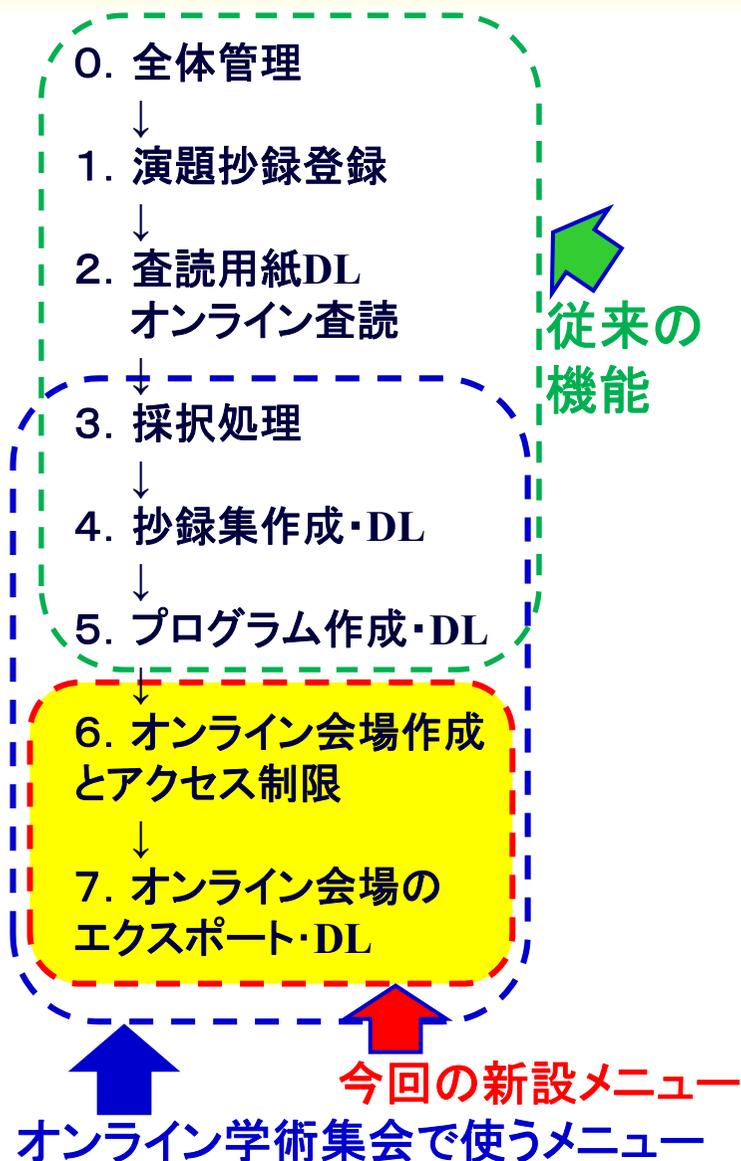
- ・必須の作業なし(印刷順序番号、改頁指定は、オンライン学術集会のWeb画面の配列に影響を与えません。)

5. プログラム作成・DL

- ・発表セッション情報の入力は必須
- ・発表演題メニューで、個別の演題抄録に発表セッションを割当てて、紐づけることは必須。
⇒オンライン学術集会のWeb画面は、プログラムの似た画面

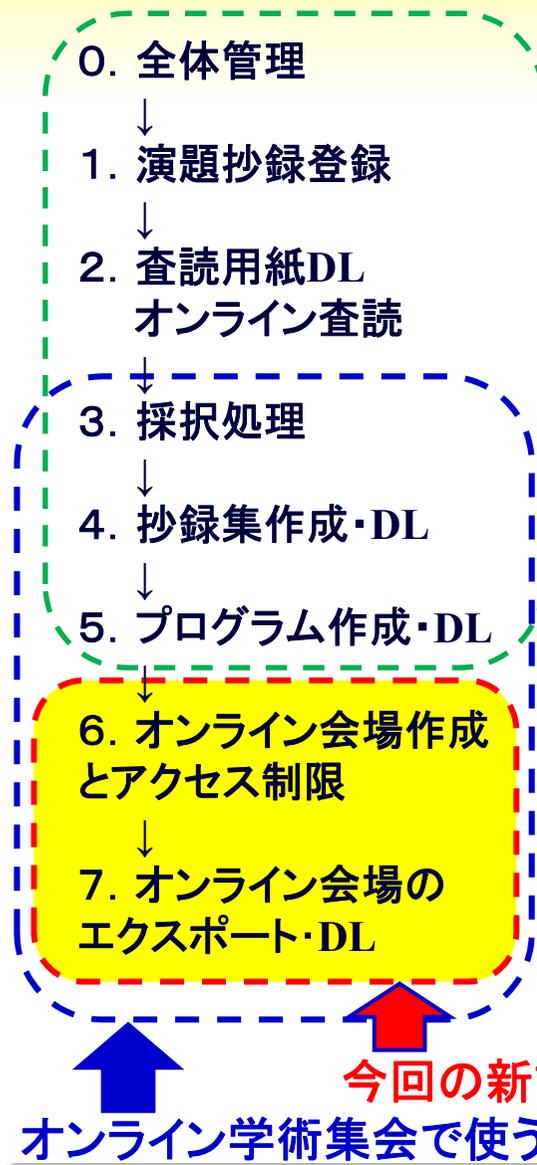
26

第IV部 オンライン学術集会開催機能(2)



新規追加開発部分のみ

UMIN メニューと作業の流れ



従来の
機能

今回の新設メニュー

オンライン学術集会で使うメニュー

UMIN ID: tak-kiuchi

練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

現在の登録受付状態

状態	機能
停止	現在は機能の違いはありません。但し、今後機能の変更が有りますので、演題登録開始前は「停止」、演題登録終了後は「締切り」を使用して下さい。「一時停止」は設定の変更等に使用する緊急停止ですので御使用にならないで下さい。
一時停止	
締切り	
登録中	演題の登録、修正が可能
修正受付中	既に登録済みの演題のみ修正が可能

タイトル	現在の状態	現在の登録番号
練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録	締切り	91066
スライド登録(練習用 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録)	登録中	-

3. 採択処理

演題採択情報の入力⇒演題抄録情報のDL

演題番号の入力(オンライン会場・抄録集・プログラムの掲載順番の指定)

4. 抄録集作成・DL

抄録集の掲載順序(デフォルトは演題番号順)の変更と

改ページ場所の指定⇒MS-Word版抄録集のDL

5. プログラム作成・DL

セッション情報の追加(セッション名・座長等)

⇒MS-Word版プログラムのDL

今回の新設メニュー

6. オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン(Web)会場Web画面とアクセス制限情報の追加

⇒オンライン(Web)会場の作成(小規模学術集会用)

7. オンライン会場のエクスポート

⇒オンラインWeb会場の画面、スライドのDL(中・大規模学術集会用)

6. オンライン会場作成とアクセス制限(1)

「オンライン会場作成」の「オンライン会場画面設定」(1)

・右記のようにオンライン会場(Web画面)作成に必要で、かつこれ以前の作業では入力されていない以下の情報を入力します。

○サブタイトル: オンライン会場のサブタイトル

○プレゼンの利用: スライド(プレゼン資料)をオンライン会場からリンクするか指定します。リンクしないとスライドが参加者がスライドを参照できません。スライドは、PPT、PDF、動画等が利用できます。

○掲示板機能の利用: 掲示板機能をどう利用するか設定します。

○フッター画像リンクの設定: オンライン会場の画面のフッター画像を指定できます。

○外部リンク設定: 次のスライドを参照お願いします。

UMIN ID: tak-kiuchi

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会
オンライン学術集会画面設定

オンライン学術集会用の画面を設定します。必要となる項目を入力し、保存ボタンを押してください。
※文字化けの原因となりますので環境依存文字(①や㊦等)は使用しないでください。

項目	詳細	
学術集会名 (システムID)	第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 (A02186-00002-012)	
サブタイトル	オンデマンド会場へようこそ 参加者用ホームページ	オンライン
プレゼンの利用*	1. <input checked="" type="radio"/> プレゼンあり 2. <input type="radio"/> プレゼンなし	プレゼンPI
掲示板機能の利用*	1. <input checked="" type="radio"/> 発表セッション毎 2. <input type="radio"/> 演題抄録毎 3. <input type="radio"/> 発表セッション+演題抄録 4. <input type="radio"/> なし	掲示板リン
フッター画像リンクの設定	/image2/banner.gif	オンライン デフォルト
外部リンク設定 ※オンライン学術集会画面から遷移するリンクを指定できます		
項目	リンク名称	
リンク 1	一般公開用ホームページ	https://www...

6. オンライン会場作成とアクセス制限(2)

「オンライン会場作成」の「オンライン会場画面設定」(2)

スクロールして、続けます。
一番下に「設定を保存する」
ボタンがあります。

- 外部リンク設定: オンライン会場からの外部へのリンクの名称とURLを設定できます。
- オンライン会議システム利用設定: 各セッション毎に利用するオンライン会議システム名称とURL、ID、パスワードを設定できます。

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 | 画面のテストについて | **メンバーリストメンバー変更** | ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → ● 査読用紙DL → ● 採択処理 → ● 抄録集作成・DL → ● **プログラム作成・DL** → ● **オンライン会場作成とアクセス制限** → ● オンライン会場のエクスポート・DL
- オンライン査読

オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン会場作成

- **オンライン会場画面設定**
- 最新のオンライン会場の表示
- プレゼン資料登録の設定
- プレゼン資料登録
- オンライン会場の固定
- 固定済みオンライン会場の表示

固定済みのオンライン会場のアクセス制限

- 管理者のみ
- 参加者への提供

参加者情報管理

- 新規参加者情報の一括登録
- 既存参加者情報の一括更新
- 新規参加者情報の個別登録
- 既存参加者情報の個別更新
- 参加者情報参照

参加者へのID/パスワード通知

- ID/パスワード通知メール本文の作成
- ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール

- 各種連絡用メールの作成・送信

項目	リンク名称	
リンク 1	一般公開用ホームページ	https://www
リンク 2		
リンク 3		
リンク 4		
リンク 5		

セッション名称(ID)	会議室名称	
患者・家族とのコミュニケーション(01)	zoom-01	http://zoom ID: zoom-0
医療者間のコミュニケーション(02)	zoom-02	http://zoom ID: zoom-0
健康教育・ヘルスプロモーション(03)	zoom-03	http://zoom ID: zoom-0
健康医療情報のコミュニケーション(04)	zoom-04	http://zoom



6. オンライン会場作成とアクセス制限(3)

「オンライン会場の作成」の「オンライン会場の表示」(1)

「オンライン会場画面設定」で指定したパラメータで、オンライン会場が表示されます。

- ・設定したサブタイトル、外部リンクが表示されています。
- ・セッションのオンライン会議へのリンク、掲示板、座長が表示されています。
- ・各演題抄録の演題番号、筆頭発表者、演題名・抄録本文、掲示板がリンクされています。

(以下スクロールして次のスライドに続きます)

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 | 画面のテストについて | **メーリングリストメンバー変更** | ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

● 全体管理
● 演題抄録登録 → ● 査読用紙DL → ● 採択処理 → ● 抄録集作成・DL → ● プログラム作成・DL → ● **オンライン会場作成とアクセス制限** → ● オンライン会場のエクスポート・DL

オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン会場作成

- **オンライン会場画面設定**
- **最新のオンライン会場の表示**
- プレゼン資料登録の設定
- プレゼン資料登録
- オンライン会場の固定
- 固定済みオンライン会場の表示

固定済みのオンライン会場のアクセス制限

- 管理者のみ
- 参加者への提供

参加者情報管理

- 新規参加者情報の一括登録
- 既存参加者情報の一括更新
- 新規参加者情報の個別登録
- 既存参加者情報の個別更新
- 参加者情報参照

参加者へのID/パスワード通知

- ID/パスワード通知メール本文の作成
- ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール

- 各種連絡用メールの作成・送信

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会

オンデマンド会場へようこそ 参加者用ホームページ

<<<一般公開用ホームページ

一般演題

オンライン会場

◆患者・家族とのコミュニケーション zoom-01 [このセッションの掲示板へ](#)

座長

宮原哲 (西南学院大学文学部外国語学科) ID:zoom-01 パスワード:zoom-01

菊川誠 (九州大学医学部医学教育学講座)

演題番号	筆頭著者	演題名および抄録本文	
1-01K	山口 亜希子	ICU人工呼吸器装着患者のコミュニケーション行動の特徴	プレゼン
1-02K	伊藤 英里	家族介護者の悩み抽出のための用語単位およびエピソード単位の分類手法の検討	プレゼン
1-03K	有賀 雅奈	患者と医療関係者双方にとって効果的なビジュアル・デザインのインフォームド・コンセント説明資料	プレゼン



6. オンライン会場作成とアクセス制限(4)

「オンライン会場の作成」の「オンライン会場の表示」(2)

「オンライン会場画面設定」で指定したパラメータで、オンライン会場が表示されます。

(前のスライドからスクロールして下記に続く)

・以下同様にセッション情報と演題抄録情報が表示されていきます。

演題番号	筆頭著者	演題名および抄録本文	
1-03K	有賀 雅奈	患者と医療関係者双方にとって効果的なデジタル・デザインのインフォームド・コンセント説明資料	プレゼン
1-04P	齋藤 弓子	男性がん患者から求められる性に関する情報と支援についての検討：医療者を通じて収集した患者の語りから	プレゼン
1-05P	長澤 知魅	治療選択時および薬剤処方時の患者の検索行動—製薬企業の評判が選択に寄与する可能性—	プレゼン
◆医療者間のコミュニケーション zoom-02 このセッションの掲示板へ			
座長			
杉本なおみ (慶應義塾大学看護医療学部) ID:zoom-02 パスワード:zoom-02			
阿部恵子 (愛知医科大学看護学部)			
演題番号	筆頭著者	演題名および抄録本文	
2-01K	土屋 慶子	依頼行為のための相互行為空間創出：救急医療シミュレーションでのチームリーダーの視線と立ち位置を含むマルチモーダル分析	プレゼン
2-02K	中野 慶子	社会的孤立女性に対する効果的ソーシャルワークチームのコンピテンシーに関する質的分析	プレゼン
2-03K	中谷 友哉	退院時に起こる課題事例とその発生要因について、医介連携におけるコミュニケーションに着目した研究	プレゼン
2-04P	堂本 司	病院看護師から介護支援専門員への電話でのフォローが患者の療養生活にもたらす効果	プレゼン

6. オンライン会場作成とアクセス制限(5) 「オンライン会場の作成」の「プレゼン資料登録の設定」

演題抄録とプレゼン資料の各々について登録開始、締め切り等の設定が可能です。演題抄録が締め切りになっていないとプレゼン資料の登録を開始できません。

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 | 画面のテストについて | **メンバーリストメンバー変更** | **ELBISアクセス制限システム**

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → プログラム作成・DL → **オンライン会場作成とアクセス制限** → オンライン会場のエクスポート・DL
- オンライン査読

オンライン会場作成とアクセス制限

現在の登録受付状態

状態	機能
停止	現在は機能の違いはありません。但し、今後機能の変更が有りますので、演題登録開始前は「停止」、演題登録終了後は「締め切り」を使用して下さい。「一時停止」は設定の変更等に使用する緊急停止ですので御使用にならないで下さい。
一時停止	
締め切り	
登録中	演題の登録、修正が可能
修正受付中	既に登録済みの演題のみ修正が可能

タイトル	状態変更	現在の状態	現在の登録番号
第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録	締め切り	締め切り	10062
プレゼン資料登録(第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 演題登録)	登録中	登録中	-

更新

オンライン会場作成

- オンライン会場画面設定
- 最新のオンライン会場の表示
- プレゼン資料登録の設定**
- プレゼン資料登録

オンライン会場の固定

- 固定済みオンライン会場の表示

固定済みのオンライン会場のアクセス制限

- 管理者のみ
- 参加者への提供

参加者情報管理

- 新規参加者情報の一括登録
- 既存参加者情報の一括更新
- 新規参加者情報の個別登録
- 既存参加者情報の個別更新
- 参加者情報参照

参加者へのID/パスワード通知

- ID/パスワード通知メール本文の作成
- ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール

- 各種連絡用メールの作成・送信

6. オンライン会場作成とアクセス制限(6) 「オンライン会場の作成」の「発表資料登録」(1)

発表予定者が利用するスライド登録画面が参照可能です。IDとパスワードは、演題抄録の登録・更新時に使うものと同じです。

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 | 画面のテストについて | **メニューリストメンバー変更** | **ELBISアクセス制限システム**

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → プログラム作成・DL → **オンライン会場作成とアクセス制限** → オンライン会場のエクスポート・DL
- オンライン査読

オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン会場作成

- オンライン会場画面設定
- 最新のオンライン会場の表示
- プレゼン資料登録の設定
- プレゼン資料登録**
- オンライン会場の固定
- 固定済みオンライン会場の表示

固定済みのオンライン会場のアクセス制限

- 管理者のみ
- 参加者への提供

参加者情報管理

- 新規参加者情報の一括登録
- 既存参加者情報の一括更新
- 新規参加者情報の個別登録
- 既存参加者情報の個別更新
- 参加者情報参照

参加者へのID/パスワード通知

- ID/パスワード通知メール本文の作成
- ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール

- 各種連絡用メールの作成・送信

演題登録をされる方へ

- システムより配信されるメールがスパムメールと認識され、確認メールが受信できない現象が発生しております。確認メールが届かない場合は、確認・修正画面よりログインいただき、演題の登録が行われていることを確認してください。
- 当システムでは、JIS第1水準・第2水準に規定されている文字のみ登録可能です。詳細につきましては[演題登録時の注意](#)をご参照ください。
- 当システムでは、以下のブラウザの最新バージョンで動作確認を行っております。ブラウザのバージョンを最新にご利用ください。
Firefox・Google Chrome・Internet Explorer・Microsoft Edge・Safari

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 スライド登録

登録番号:

参照・更新用パスワード:

お問い合わせの前に [よくある質問とその回答集](#) をご覧ください。

この 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 スライド登録 に関するお問い合わせは、[学会事務局 jahc-meet@umin.ac.jp](mailto:jahc-meet@umin.ac.jp) へお願い致します。

UMIN Click here to use **ELBIS Online Retrieval System**
ELBIS - Electronic Library for Biomedical Sciences



6. オンライン会場作成とアクセス制限(7) 「オンライン会場の作成」の「発表資料登録」(2)

著者名、所属機関名、抄録が表示され、一番下にプレゼン資料のアップロード、ダウンロード、削除のメニューが表示されます。

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 画面のテストについて **メーリングリストメンバー変更** ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → プログラム作成・DL → **オンライン会場作成とアクセス制限** → オンライン会場のエクスポート・DL
- オンライン査読

オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン会場作成

- オンライン会場画面設定
- 最新のオンライン会場の表示
- プレゼン資料登録の設定
- プレゼン資料登録
- オンライン会場の固定
- 固定済みオンライン会場の表示

固定済みのオンライン会場のアクセス制限

- 管理者のみ
- 参加者への提供

参加者情報管理

- 新規参加者情報の一括登録
- 既存参加者情報の一括更新
- 新規参加者情報の個別登録
- 既存参加者情報の個別更新
- 参加者情報参照

参加者へのID/パスワード通知

- ID/パスワード通知メール本文の作成
- ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール

- 各種連絡用メールの作成・送信

56.0%) から回答を得て、2時点の調査に回答した1467人を解析対象とした。日記式質問紙で参加者の背景因子と職業性ストレス（職場の支援、仕事の要求度、仕事の裁量度）、ヘルスリテラシー、心の健康状態（仕事に影響を及ぼす不調があるか否か）を調査した。分析では多重ロジスティック回帰分析を用い、年齢、性別、年収、学歴、残業時間と初年度のアウトカムを説明変数に投入し、次年度の心の健康状態と職業性ストレス、ヘルスリテラシーとの関連を検討した。【成績】ヘルスリテラシーが高い従業員ほど仕事の裁量度が高くなる傾向が示された（オッズ比1.320, 95%信頼区間1.060-1.643）。また、ヘルスリテラシーが高い従業員ほど心の健康状態が良好になる傾向が示された（オッズ比1.511, 95%信頼区間1.154-1.978）。【結論】従業員のヘルスリテラシーは職業性ストレスの一部に影響し、心の健康にも影響していた。以上の結果から、従業員のヘルスリテラシー向上は職業性ストレスおよび心の健康状態の改善に有効である可能性が示された。

参照・更新用パスワード: Passwd01

スライドの再アップロード 登録されているスライドを上書きします。

スライドのダウンロード 登録済みのスライドデータをダウンロードします。

スライドの削除 登録済みのスライドデータを削除します。

終了 登録番号の入力画面へ戻ります。

お問い合わせの前に [よくある質問とその回答集](#) をご覧ください。

この 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 スライド登録に関するお問い合わせは、[学会事務局 jahc-meet@umin.ac.jp](mailto:jahc-meet@umin.ac.jp) へお願い致します。

UMIN Click here to use **ELBIS Online Retrieval System**
ELBIS - Electronic Library for Biomedical Sciences

6. オンライン会場作成とアクセス制限(8) 「オンライン会場の作成」の「オンライン会場の固定」

・オンライン会場のコンテンツ(プログラム情報、演題抄録情報、発表資料、電子掲示板)の情報をシステムから、HTML/CSS+発表資料の形で出力して、アクセス制限をした上で、Webサーバ上にコピーします。これを固定と呼びます。

・固定することによって、学術集会の参加者がコンテンツを参照できるようになります。固定しない状態では、管理者しか参照できません。

・管理者が固定作業をしたのちにコンテンツの変更を継続しても固定されたコンテンツは変化しません。新たに固定作業をおこなった時点で変化が反映されます。

・「コンテンツ固定(HTML更新)の実行」をクリックした場合には、HTMLだけが更新され、電子掲示板は更新されません。

・「コンテンツ固定(HTML更新と掲示板の初期化)実行」をクリックすると、HTMLの更新とともに掲示板も初期化されます。



6. オンライン会場作成とアクセス制限(9) 「オンライン会場の作成」の「固定済みオンライン会場の表示」

・固定直後は、「最新のオンライン会場の表示」とまったく同じ画面内容ですが、コンテンツを書き換えれば、画面内容が異なるようになります。

・固定直後でも、「最新のオンライン会場の表示」と異なっているのは、URLとアクセス制限です。「固定済みオンライン会場の表示」のアクセス制限は、次の「固定済みのオンライン会場へのアクセス制限」の「管理者のみ」表示される管理者用のIDとパスワードでなされます。このIDとパスワードは、UMIN IDとそのパスワードではなく、学術集会専用の使い捨ての管理者IDとパスワードです。

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 画面のテストについて メーリングリストメンバー変更 ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → プログラム作成・DL → **オンライン会場作成とアクセス制限** → オンライン会場のエクスポート・DL
- オンライン査読

オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン会場作成

- オンライン会場画面設定
- 最新のオンライン会場の表示
- プレゼン資料登録の設定
- プレゼン資料登録
- オンライン会場の固定
- 固定済みオンライン会場の表示**

固定済みのオンライン会場のアクセス制限

- 管理者のみ
- 参加者への提供

参加者情報管理

- 新規参加者情報の一括登録
- 既存参加者情報の一括更新
- 新規参加者情報の個別登録
- 既存参加者情報の個別更新
- 参加者情報参照

参加者へのID/パスワード通知

- ID/パスワード通知メール本文の作成
- ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール

- 各種連絡用メールの作成・送信

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会

オンデマンド会場へようこそ 参加者用ホームページ

コンテンツ固定 (前回更新時間: 2021年06月29日 11時11分)

現在設定しているコンテンツを固定します。
固定するコンテンツにはHTMLの更新と掲示板があります。
[現在の固定済みオンライン会場を確認する](#)

「コンテンツ固定 (HTMLの更新) 実行」ボタンを押すとHTMLだけが更新されます。
掲示板の書き込み内容はそのまま残ります。

コンテンツ固定 (HTMLの更新) 実行

「コンテンツ固定 (HTMLの更新と掲示板の初期化) 実行」ボタンを押すとHTMLと掲示板の書き込み内容が初期化されますのでご注意ください。

コンテンツ固定 (HTMLの更新と掲示板の初期化) 実行



6. オンライン会場作成とアクセス制限(107) 「オンライン会場の作成」の「固定済オンライン会場の表示」

・「固定済みオンライン会場の表示」をクリックすると固定済みのオンライン会場が表示されます。左側のメニューが消えています。

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会

オンデマンド会場へようこそ 参加者用ホームページ

＜＜＜一般公開用ホームページ＞＞＞

一般演題
オンライン会場

◆患者・家族とのコミュニケーション [zoom-01](#) [このセッションの掲示板へ](#)

座長 宮原哲 (西南学院大学文学部外国語学科) ID:zoom-01
菊川誠 (九州大学医学部医学教育学講座) パスワード:zoom-01

演題番号	筆頭著者	演題名および抄録本文	
1-01K	山口 亜希子	ICU人工呼吸器装着患者のコミュニケーション行動の特徴	プレゼン
1-02K	伊藤 英里	家族介護者の悩み抽出のための用語単位およびエピソード単位の分類手法の検討	プレゼン
1-03K	有賀 雅奈	患者と医療関係者双方にとって効果的なビジュアル・デザインのインフォームド・コンセント説明資料	プレゼン
1-04P	齋藤 弓子	男性がん患者から求められる性に関する情報と支援についての検討：医療者を通じて収集した患者の語りから	プレゼン
1-05P	長澤 知魅	治療選択時および薬剤処方時の患者の検索行動—製薬企業の評判が選択に寄与する可能性—	プレゼン

◆医療者間のコミュニケーション [zoom-02](#) [このセッションの掲示板へ](#)

座長 杉本なおみ (慶應義塾大学看護医療学部) ID:zoom-02
阿部恵子 (愛知医科大学看護学部) パスワード:zoom-02

演題番号	筆頭著者	演題名および抄録本文	
2-01K	土屋 慶子	依頼行為のための相互行為空間創出：救急医療シミュレーションでのチームリーダーの視線と立ち位置を含むマルチモーダル分析	プレゼン
2-02K	中野 慶子	社会的孤立女性に対する効果的ソーシャルワークチームのコンピテンシーに関する質的分析	プレゼン
2-03K	中谷 友哉	退院時に起こる課題事例とその発生要因について、医介連携におけるコミュニケーションに着目した研究	プレゼン
2-04P	堂本 司	病院看護師から介護支援専門員への電話でのフォローが患者の療養生活にもたらす効果	プレゼン
2-05P	相原 洋子	地域包括支援センター職員のヘルスリテラシーの理解と支援役割の認識	プレゼン

6. オンライン会場作成とアクセス制限(11) 「固定済のオンライン会場のアクセス制限」の「管理者のみ」

・固定後の初期状態は、管理者のみのアクセス制限になっています。「参加者への提供」画面から、参加者への参照を許可すると、画面が変わり、再び管理者のみに戻すためのボタンが現れます。

・この例の場合の管理者用IDは、「A02186-00002-012」、パスワードは、「#3hE4yRc」です。

注意：この管理者用IDとパスワードは、現在のβ版では、表示されていません。すぐに表示できるようにする作業予定ですが、ダミーの参加者を1名登録すれば、「参加者への提供」を行うことで、画面内容の参照が可能です。

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 画面のテストについて メーリングリストメンバー変更 ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

● 全体管理
● 演題抄録登録 → ● 査読用紙DL → ● 採択処理 → ● 抄録集作成・DL → ● プログラム作成・DL → ● **オンライン会場作成とアクセス制限** → ● オンライン会場のエクスポート・DL

オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン会場作成

- **オンライン会場画面設定**
- **最新のオンライン会場の表示**
- プレゼン資料登録の設定
- プレゼン資料登録
- オンライン会場の固定
- **固定済みオンライン会場の表示**

固定済のオンライン会場のアクセス制限

- **管理者のみ**
- 参加者への提供

参加者情報管理

- 新規参加者情報の一括登録
- 既存参加者情報の一括更新
- 新規参加者情報の個別登録
- 既存参加者情報の個別更新
- 参加者情報参照

参加者へのID/パスワード通知

- ID/パスワード通知メール本文の作成
- ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール

- 各種連絡用メールの作成・送信

管理者のみに戻す

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会

初期状態は管理者のみログインが可能となっています。

管理者のみにすると 参加者がサイトへログインできなくなります。

管理者のみへ戻す

管理者ID: A02186-00002-012、パスワード: #3hE4yRc

操作方法

1. 上記ボタンを押す
2. すでに管理者のみにされている場合は 「すでに管理者のみの公開です」と表示されます。
3. 実行されると、「登録開始: 日時」が表示されます。その後「登録終了: 日時」が表示されるまで画面はそのままだしてください。
4. 終了後、戻るボタンを押して戻ってください。

6. オンライン会場作成とアクセス制限(12)

「固定済のオンライン会場のアクセス制限」の「参加者への提供」

・固定後の初期状態は、管理者のみのアクセス制限になっています。「参加者への提供」画面から、「反映開始」をクリックするとその時点での参加者への参照を許可できます。参加者を変更(追加、削除)した場合にも「反映開始」をクリックすると、その変更内容が反映されます。

The screenshot shows a web browser window with the URL `endai.umin.ac.jp/cgi-bin/endai_test/admin/index.cgi?site_id=A02186-00002-012`. The page title is "第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ". The navigation menu includes "全体管理", "演題抄録登録", "査読用紙DL", "採択処理", "抄録集作成・DL", "プログラム作成・DL", "オンライン会場作成とアクセス制限", and "オンライン会場のエクスポート・DL". The "オンライン会場作成とアクセス制限" menu item is circled in red. The left sidebar shows "固定済のオンライン会場のアクセス制限" with "参加者への提供" circled in red. The main content area is titled "参加者情報の反映" and contains the following text:

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会

※この画面での参加者情報はログイン時に必要なIDとパスワードを指しています。

有効化すると参加者がサイトへログインできるようになります。そのため実行は一番最後に行ってください。

操作方法

1. 上記ボタンを押す
2. すでに参加者情報が有効化されている場合は「すでに参加者への公開済みです」と表示されます。
3. 実行されると、「登録開始: 日時」が表示されます。その後「登録終了: 日時」が表示されるまで画面はそのままにしてください。
4. 終了後、前画面へ戻るボタンを押して戻ってください。

6. オンライン会場作成とアクセス制限(13) 「参加者情報管理」の「新規参加者情報の一括登録」

・新規参加者をCSVで一括登録して追加します(append)。既存参加者の情報は何も変更されません。

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 | 画面のテストについて | **メンバーリストメンバー変更** | ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

全体管理
演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → プログラム作成・DL → **オンライン会場作成とアクセス制限** → オンライン会場のエクスポート・DL

オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン会場作成
● オンライン会場画面設定
● 最新のオンライン会場の表示

● プレゼン資料登録の設定
● プレゼン資料登録

● オンライン会場の固定
● 固定済みオンライン会場の表示

固定済みのオンライン会場のアクセス制限
● 管理者のみ
● 参加者への提供

参加者情報管理
● **新規参加者情報の一括登録**
● 既存参加者情報の一括更新

● 新規参加者情報の個別登録
● 既存参加者情報の個別更新

● 参加者情報参照

参加者へのID/パスワード通知
● ID/パスワード通知メール本文の作成
● ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール
● 各種連絡用メールの作成・送信

新規参加者情報の一括登録

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会

一括登録用のCSVファイルを選択してください
ログイン名(ID)が発行されます

ファイルを選択 | 選択されていません | 読み込み開始

操作方法

- 【ファイルを選択】ボタンをクリックし、一括登録するCSVファイルを選択します。
※1つのCSV内に更新用のデータが含まれていると実行できません。
そのためCSVは分けて管理をお願いします。
- 【読み込み開始】ボタンをクリックすると、1. で選択したCSVファイルのチェックが行われます。
- エラーが表示された場合は、エラーの箇所のデータを修正していただき、2. の処理から再度続行します。
- エラーが出なかった場合、「参加者情報参照」にて登録されたか確認を行ってください。

6. オンライン会場作成とアクセス制限(14) 「参加者情報管理」の「新規参加者情報の一括更新」

・まず既存参加者情報をCSVでダウンロードし、これを書き換えてアップロードすることで既存参加者の情報を一括更新します。

The screenshot shows a web browser window with the URL `endai.umin.ac.jp/cgi-bin/endai_test/admin/index.cgi?site_id=A02186-00002-012`. The page title is "第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ". The left sidebar menu includes "参加者情報管理" with "既存参加者情報の一括更新" circled in red. The main content area is titled "既存参加者情報の一括更新" and contains instructions for batch updating. A "操作方法" (Operation Method) box lists the steps: 1. Click "ファイルを選択" to select a CSV file. 2. Click "読み込み開始" to start the process. 3. If an error occurs, correct the data and restart. 4. If no error occurs, confirm the update in the "参加者情報参照" section.



6. オンライン会場作成とアクセス制限(15) 「参加者情報管理」の「新規参加者情報の個別登録」

・新規参加者情報を個別に1件づつ登録できます。

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 画面のテストについて **メンバーリストメンバー変更** ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → プログラム作成・DL → **オンライン会場作成とアクセス制限** → オンライン会場のエクスポート・DL
- オンライン査読

オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン会場作成

- オンライン会場画面設定
- 最新のオンライン会場の表示
- プレゼン資料登録の設定
- プレゼン資料登録
- オンライン会場の固定
- 固定済みオンライン会場の表示

固定済みのオンライン会場のアクセス制限

- 管理者のみ
- 参加者への提供

参加者情報管理

- 新規参加者情報の一括登録
- 既存参加者情報の一括更新
- 新規参加者情報の個別登録**
- 既存参加者情報の個別更新
- 参加者情報参照

参加者へのID/パスワード通知

- ID/パスワード通知メール本文の作成
- ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール

- 各種連絡用メールの作成・送信

新規参加者情報の個別登録

この画面は1、2件程度の少数を登録する際にお使いください。

氏名・所属機関・メールアドレスは必須入力です。

氏名 (必須)	木内貴弘
所属機関 (必須)	東京大学
所属部署	
住所	
メールアドレス (必須)	tak-kiuchi@umin.ac.jp
電話番号	0358006549
参加区分	入金済み

確認へ進む



6. オンライン会場作成とアクセス制限(16) 「参加者情報管理」の「既存参加者情報の個別更新」

・既存参加者情報を検索した上で、個別に1件ずつ内容を更新できます。

The screenshot shows the UMIN administration page for the 12th Japanese Health Communication Society Academic Conference. The navigation menu includes 'Online Venue Creation and Access Restriction', 'Participant Information Management', and 'Participant Information Individual Update' (circled in red). The main content area shows a search for participants, with 20 hits. A table lists participants with columns for login name, name, affiliation, department, email, phone number, and password. The first participant is Takaki Masahiro (角田 英充), and the second is Fukunaga (福永). The 'Password' column for the first participant shows a 'Resend' button and the password 'Z6nw4VYJ'.

ログイン名	氏名	所属機関	所属部署	メールアドレス	電話番号	メール通知	参加区分	パスワード
A02186-00002-00001	角田 英充	東京大学	UMIN センター	atest-umin@umin.ac.jp	03-3863-6436	未通知	入金済み	再送信 変更 Z6nw4VYJ
A02186-	福永		UMIN			通知	未	再送信

6. オンライン会場作成とアクセス制限(17) 「参加者情報管理」の「参加者情報参照」

・参加者の検索、表示が可能です。ログイン名、氏名、所属機関、メールアドレス、ID・パスワードメール通知と入金の有無で検索が可能です。

・検索結果の一覧表示から、個別参加者毎のID、パスワードのメール送付、変更が可能です。

UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 | 画面のテストについて | **メーリングリストメンバー変更** | **ELBISアクセス制限システム**

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → プログラム作成・DL → **オンライン会場作成とアクセス制限** → オンライン会場のエクスポート・DL
- オンライン査読

オンライン会場作成とアクセス制限

- オンライン会場作成
 - オンライン会場画面設定
 - 最新のオンライン会場の表示
- プレゼン資料登録の設定
- プレゼン資料登録
- オンライン会場の固定
- 固定済みオンライン会場の表示

固定済みのオンライン会場のアクセス制限

- 管理者のみ
- 参加者への提供

参加者情報管理

- 新規参加者情報の一括登録
- 既存参加者情報の一括更新
- 新規参加者情報の個別登録
- 既存参加者情報の個別更新
- 参加者情報参照**

参加者へのID/パスワード通知

- ID/パスワード通知メール本文の作成
- ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール

- 各種連絡用メールの作成・送信

参加者情報の検索

ログイン名	氏名	所属機関	メールアドレス	メール通知	入金状態
				条件なし↓	条件なし↓

表示

ページジャンプ

ヒット数 20

パスワード列の「変更」ボタンを押すと登録されているメールアドレスへ新たに発行したパスワードが送信されます。

「再送信」ボタンを押すと登録されているメールアドレスへ現在のパスワードが送信されます。

ログイン名	氏名	所属機関	所属部署	メールアドレス	電話番号	メール通知	参加区分	パスワード
A02186-00002-00001	角田 英充	東京大学	UMINセンター	atest-umin@umin.ac.jp	03-3863-6436	未通知	入金済み	再送信 変更 Z6nw4VYJ
A02186-	福永	東京	UMIN	htest-	0225-56-	通知	未	再送信

6. オンライン会場作成とアクセス制限(18)

「参加者へのID/パスワード通知」の「ID/パスワード通知メール本文の作成」

・参加者に通知するID、パスワードメールの本文を作成します。本文中の[ORG]が所属機関名に置き換わります(下記と画面の「書き方のサンプル」参照)。

[LOGIN_INFO]

⇒ログイン名とパスワード

[NAME]

⇒氏名

[BUSHO]

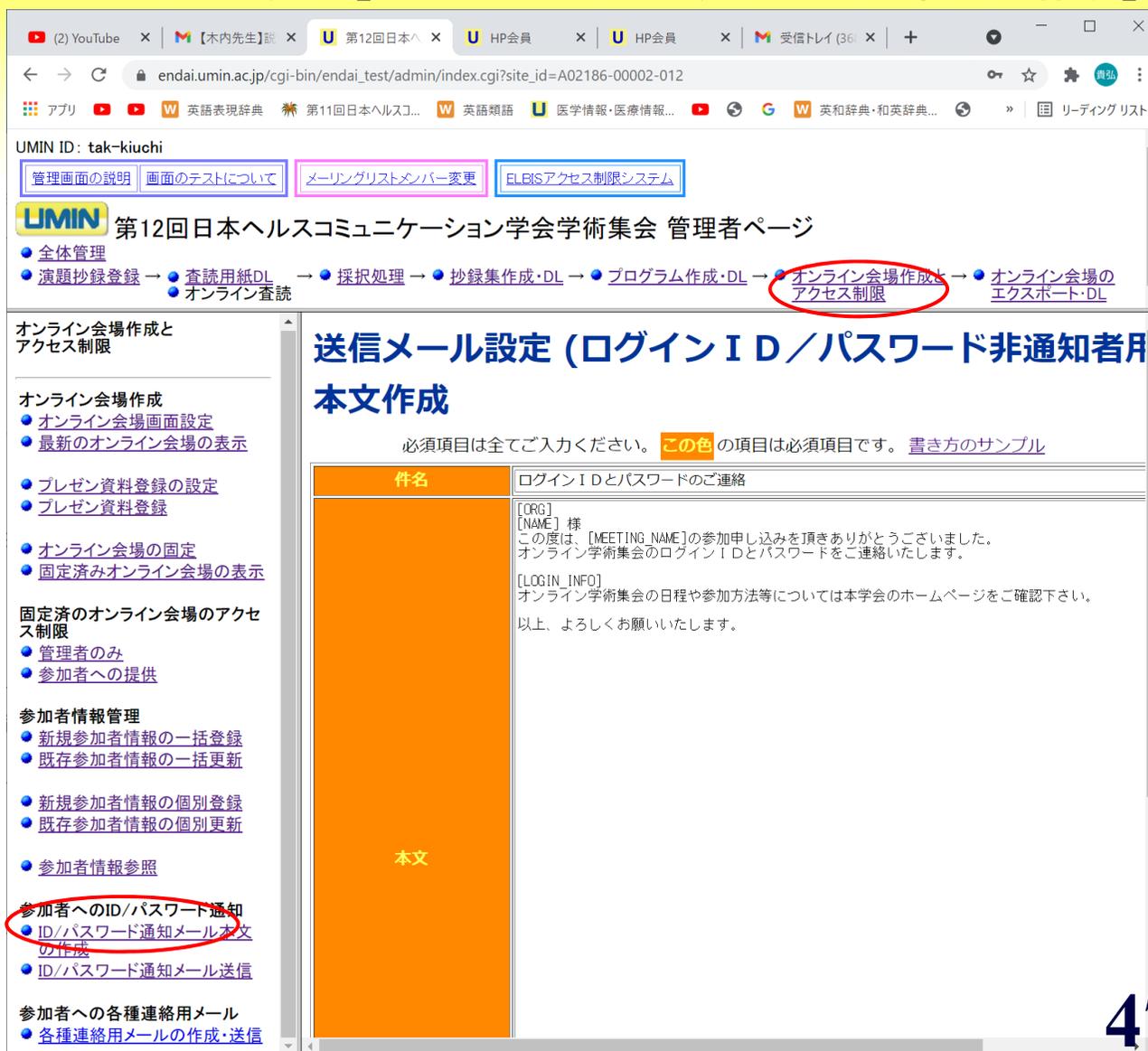
⇒所属部署

[ORG]

⇒所属機関

[MEETING_NAME]

⇒学術集會名



UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 画面のテストについて **メールリストメンバー変更** ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集會 管理者ページ

全体管理
演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → プログラム作成・DL → **オンライン会場作成とアクセス制限** → オンライン会場のエクスポート・DL

オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン会場作成
 ● オンライン会場画面設定
 ● 最新のオンライン会場の表示

● プレゼン資料登録の設定
 ● プレゼン資料登録

● オンライン会場の固定
 ● 固定済みオンライン会場の表示

固定済みのオンライン会場のアクセス制限
 ● 管理者のみ
 ● 参加者への提供

参加者情報管理
 ● 新規参加者情報の一括登録
 ● 既存参加者情報の一括更新

● 新規参加者情報の個別登録
 ● 既存参加者情報の個別更新

● 参加者情報参照

参加者へのID/パスワード通知
 ● **ID/パスワード通知メール本文の作成**
 ● ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール
 ● 各種連絡用メールの作成・送信

送信メール設定 (ログインID/パスワード非通知者用) 本文作成

必須項目は全てご入力ください。この色の項目は必須項目です。書き方のサンプル

件名	本文
ログインIDとパスワードのご連絡	[ORG] [NAME] 様 この度は、[MEETING_NAME]の参加申し込みを頂きありがとうございました。 オンライン学術集會のログインIDとパスワードをご連絡いたします。 [LOGIN_INFO] オンライン学術集會の日程や参加方法等については本学会のホームページをご確認下さい。 以上、よろしくお願いたします。

6. オンライン会場作成とアクセス制限(19)

「参加者へのID/パスワード通知」の「ID/パスワード通知メール本文の作成」

○メール文面の記載例

[ORG]

[NAME] 様

この度は、[MEETING_NAME]の参加申し込みを頂きありがとうございました。
オンライン学術集会のログインIDとパスワードをご連絡いたします。

[LOGIN_INFO]

オンライン学術集会の日程や参加方法等については本学会のホームページをご確認下さい。

以上、よろしくお願いいたします。

○送信されるメール文面のサンプル

東京大学

遊民太郎 様

この度は、第12回日本遊眠学会学術集会の参加申し込みを頂きありがとうございました。
オンライン学術集会のログインIDとパスワードをご連絡いたします。

ログイン名 : A02186-00002-00001

パスワード : et\$Ejg23#1

オンライン学術集会の日程や参加方法等については本学会のホームページをご確認下さい。

以上、よろしくお願いいたします。



6. オンライン会場作成とアクセス制限(20)

「参加者へのID/パスワード通知」の「ID/パスワード通知メール送信」

・ID/パスワードをメールで通知します。未通知の参加者のみ送ることも可能ですし、全員に送りなおすことも可能です。

UMIN ID: tak-kiuchi

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

● 全体管理
● 演題抄録登録 → ● 査読用紙DL → ● 採択処理 → ● 抄録集作成・DL → ● プログラム作成・DL → ● **オンライン会場作成とアクセス制限** → ● オンライン会場のアクセス制限 → ● オンライン会場のエクスポート・DL

ID/パスワード通知メール送信

送信の対象になる方はメール通知が未通知で入金済みの方となります。

メール一括送信

総件数 20 件
未送信件数 16 件 うち送信可能件数 16 件

ID/パスワード通知情報の表示

未通知 通知済み 全て 表示

ページジャンプ

ヒット数 19

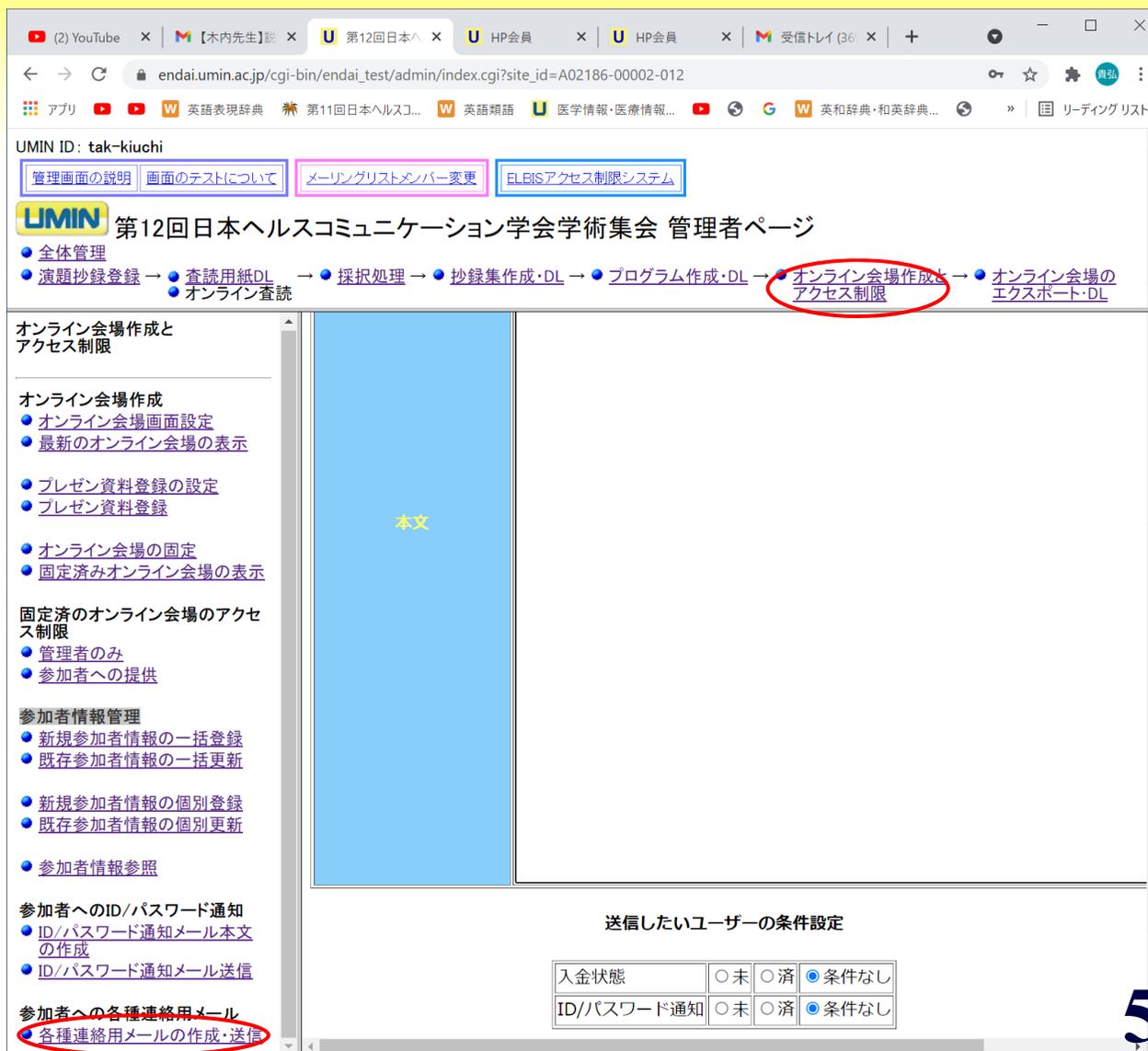
パスワード列の「変更」ボタンを押すと登録されているメールアドレスへ新たに発行したパスワードが送信されます。
「再送信」ボタンを押すと登録されているメールアドレスへ現在のパスワードが送信されます。

ログイン名	氏名	所属機関	所属部署	メールアドレス	電話番号	メール通知	参加区分	パスワード
A02186-00002-00001	角田 英充	東京大学	UMIN センター	atest-umin@umin.ac.jp	03-3863-6436	未通知	入金済み	再送信 変更 Z6nw4VYJ

6. オンライン会場作成とアクセス制限(21)

「参加者への各種連絡メール」の「各種連絡メールの作成・送信」

・参加者にID、パスワード
以外の各種連絡メールを行う場
合にメールの本文を作成と送信
ができます。



UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 画面のテストについて **メールリストメンバー変更** ELEISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → 査読用紙DL → 採択処理 → 抄録集作成・DL → プログラム作成・DL → **オンライン会場作成とアクセス制限** → オンライン会場のエクスポート・DL
- オンライン査読

オンライン会場作成とアクセス制限

オンライン会場作成

- オンライン会場画面設定
- 最新のオンライン会場の表示
- プレゼン資料登録の設定
- プレゼン資料登録
- オンライン会場の固定
- 固定済みオンライン会場の表示

固定済みのオンライン会場のアクセス制限

- 管理者のみ
- 参加者への提供

参加者情報管理

- 新規参加者情報の一括登録
- 既存参加者情報の一括更新
- 新規参加者情報の個別登録
- 既存参加者情報の個別更新
- 参加者情報参照

参加者へのID/パスワード通知

- ID/パスワード通知メール本文の作成
- ID/パスワード通知メール送信

参加者への各種連絡用メール

- 各種連絡用メールの作成・送信**

送信したいユーザーの条件設定

入金状態	<input type="radio"/> 未	<input type="radio"/> 済	<input checked="" type="radio"/> 条件なし
ID/パスワード通知	<input type="radio"/> 未	<input type="radio"/> 済	<input checked="" type="radio"/> 条件なし

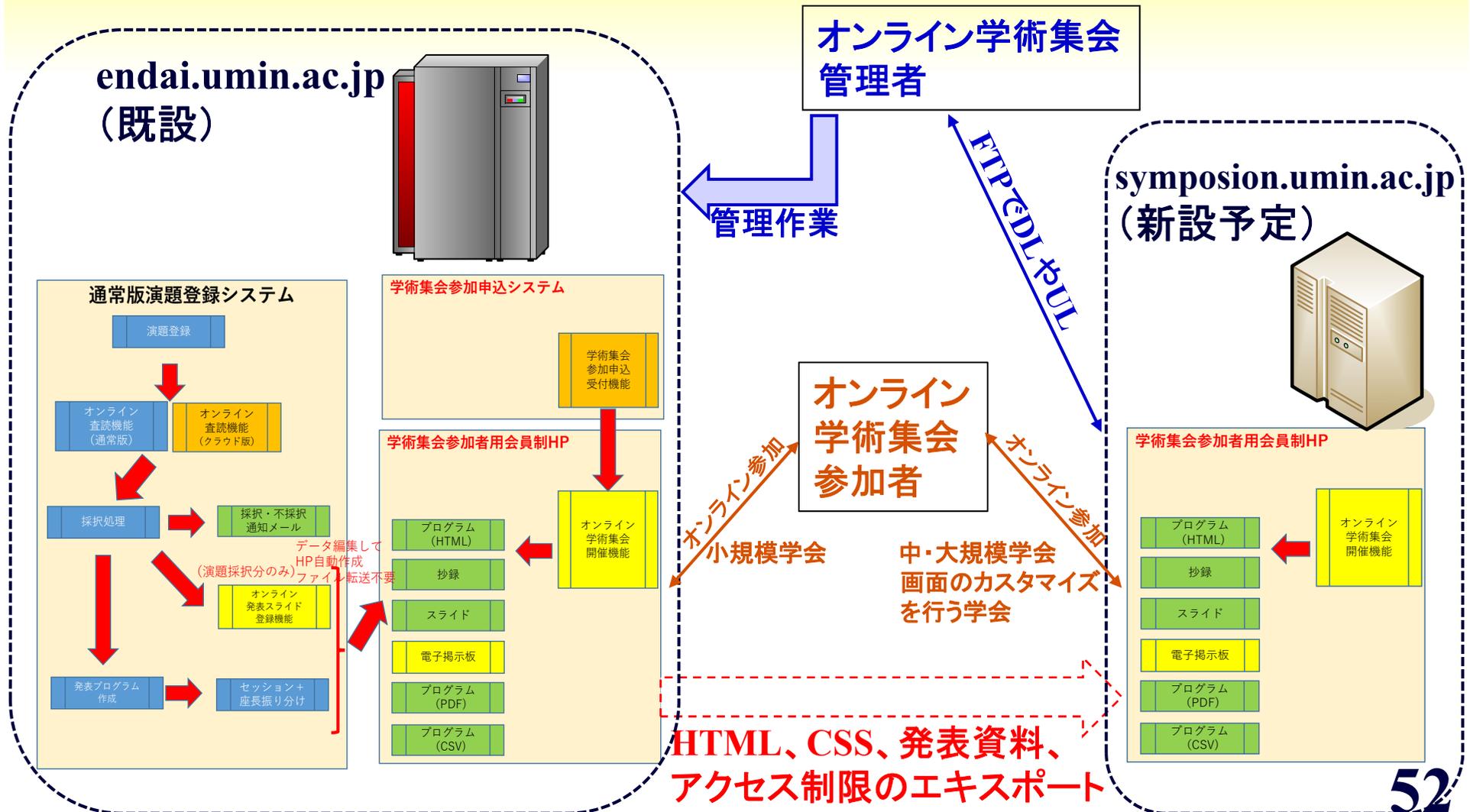


7. オンライン会場のエクスポート・DL(1) 「オンライン会場確認」

・「オンライン会場作成とアクセス制限」の「固定済みオンライン会場の表示」まったく同じです。



7. オンライン会場のエクスポート・DL(2) ハードウェア構成と提供機能



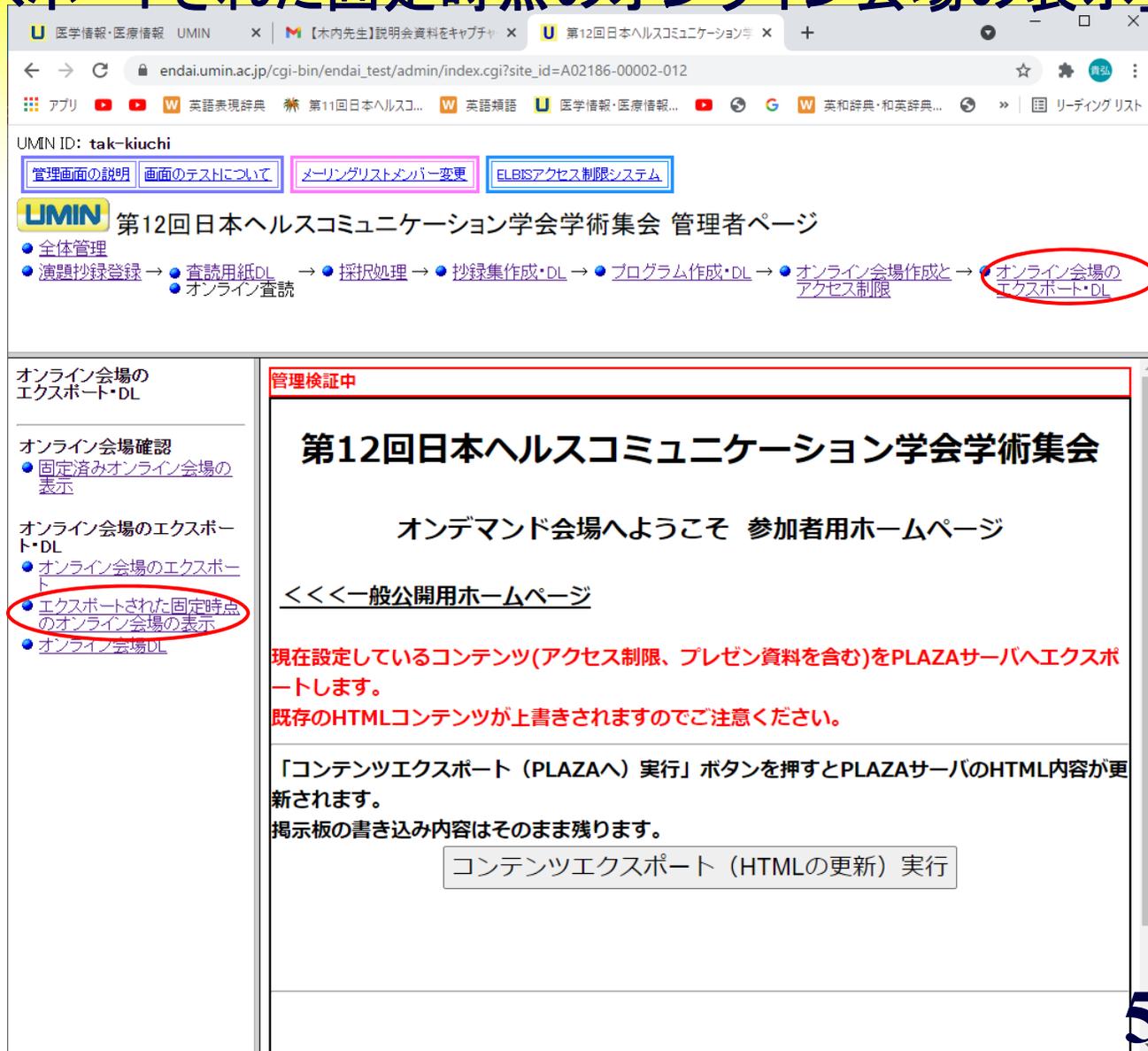


7. オンライン会場のエクスポート・DL(3) 「オンライン会場のエクスポート」

- ・固定済のオンライン会場(HTML、CSS、発表資料、アクセス制限情報)をsymposionサーバへエクスポート(=コピーして、symposionにアップロード)します。
- ・エクスポートしなくてもendaisサーバ上で、オンライン学会集會が開催できます。ただし、HTML、CSSの書き換えができません。小さいな学会集會や予算がない場合には、endaiサーバ上で開催するとよいでしょう。
- ・エクスポートすると、symposionサーバ上で、オンライン学会集會が開催できる。symposionサーバは外部からFTPでアクセスできるので、自由にHTML、CSSの追加、更新が可能です。
- ・演題抄録のDLは、endaiサーバから可能ですが、発表資料は、演題サーバからDLできません。発表資料の収集を行った場合には、必ずエクスポートする必要があります。

7. オンライン会場エクスポート・DL(4) 「エクスポートされた固定時点のオンライン会場の表示」

・symposionサーバ上にエクスポートされたオンライン学術集会(HTML、CSS、発表資料、アクセス制限)を表示します。



UMIN ID: tak-kiuchi

管理画面の説明 | 画面のテストについて | **メーリングリストメンバー変更** | ELBISアクセス制限システム

UMIN 第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会 管理者ページ

- 全体管理
- 演題抄録登録 → ● 査読用紙DL → ● 採択処理 → ● 抄録集作成・DL → ● プログラム作成・DL → ● オンライン会場作成とアクセス制限 → ● **オンライン会場のエクスポート・DL**
- オンライン査読

オンライン会場のエクスポート・DL

オンライン会場確認

- 固定済みオンライン会場の表示

オンライン会場のエクスポート・DL

- オンライン会場のエクスポート
- **エクスポートされた固定時点のオンライン会場の表示**
- オンライン会場DL

管理検証中

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会

オンデマンド会場へようこそ 参加者用ホームページ

<<<一般公開用ホームページ

現在設定しているコンテンツ(アクセス制限、プレゼン資料を含む)をPLAZAサーバへエクスポートします。
既存のHTMLコンテンツが上書きされますのでご注意ください。

「コンテンツエクスポート (PLAZAへ) 実行」ボタンを押すとPLAZAサーバのHTML内容が更新されます。
掲示板の書き込み内容はそのまま残ります。

コンテンツエクスポート (HTMLの更新) 実行



7. オンライン会場のエクスポート・DL(5) 「エクスポートされた固定時点のオンライン会場の表示」

・「固定済みオンライン会場の表示」とホームページの内容は同じですが、URLが変わっていることに注意してください。

第12回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会
オンデマンド会場へようこそ 参加者用ホームページ

<<<一般公開用ホームページ

一般演題
オンライン会場

◆患者・家族とのコミュニケーション [zoom-01](#) [このセッションの掲示板へ](#)
座長 宮原 哲 (西南学院大学文学部外国語学科) ID:zoom-01
菊川 誠 (九州大学医学部医学教育学講座) パスワード:zoom-01

演題番号	筆頭著者	演題名および抄録本文	
1-01K	山口 亜希子	ICU人工呼吸器装着患者のコミュニケーション行動の特徴	プレゼン
1-02K	伊藤 英里	家族介護者の悩み抽出のための用語単位およびエピソード単位の分類手法の検討	プレゼン
1-03K	有賀 雅奈	患者と医療関係者双方にとって効果的なデジタル・デザインのインフォームド・コンセント説明資料	プレゼン
1-04P	齋藤 弓子	男性がん患者から求められる性に関する情報と支援についての検討：医療者を通じて収集した患者の語りから	プレゼン
1-05P	長澤 知魅	治療選択時および薬剤処方時の患者の検索行動—製薬企業の評判が選択に寄与する可能性—	プレゼン

◆医療者間のコミュニケーション [zoom-02](#) [このセッションの掲示板へ](#)
座長 杉本なおみ (慶應義塾大学看護医療学部) ID:zoom-02
阿部恵子 (愛知医科大学看護学部) パスワード:zoom-02

演題番号	筆頭著者	演題名および抄録本文	
2-01K	土屋 慶子	依頼行為のための相互行為空間創出：救急医療シミュレーションでのチームリーダーの視線と立ち位置を含むマルチモーダル分析	プレゼン
2-02K	中野 慶子	社会的孤立女性に対する効果的ソーシャルワークチームのコンピテンシーに関する質的分析	プレゼン
2-03K	中谷 友哉	退院時に起こる課題事例とその発生要因について、医介連携におけるコミュニケーションに着目した研究	プレゼン
2-04P	堂本 司	病院看護師から介護支援専門員への電話でのフォローが患者の療養生活にもたらす効果	プレゼン
2-05P	相原 洋子	地域包括支援センター職員のヘルスリテラシーの理解と支援役割の認識	プレゼン

7. オンライン会場エクスポート・DL (5) 「エクスポートされた固定時点のオンライン会場の表示」

・オンライン学術集会のホームページを作成するために必要な演題抄録、発表プログラム等の情報をCSVでDLできます。

・オンライン学術集会のホームページのHTMLもDLできます。

・プレゼン資料は、エクスポート後にFTPでsymposionサーバからDLする必要があります。

V.オンライン学術集会開催機能の 活用の選択肢

57



オンライン学術集会機能活用の選択肢(1) 活用する機能の範囲

演題抄録の登録機能(従来通り)	○	○	○	○	○
プレゼン資料登録機能	○	○	○	○	
学術集会参加者用HP作成機能	○	○	○		
ID/パスワード作成機能	○	○			
オンライン学術集会をUMINのサーバで開催	○				

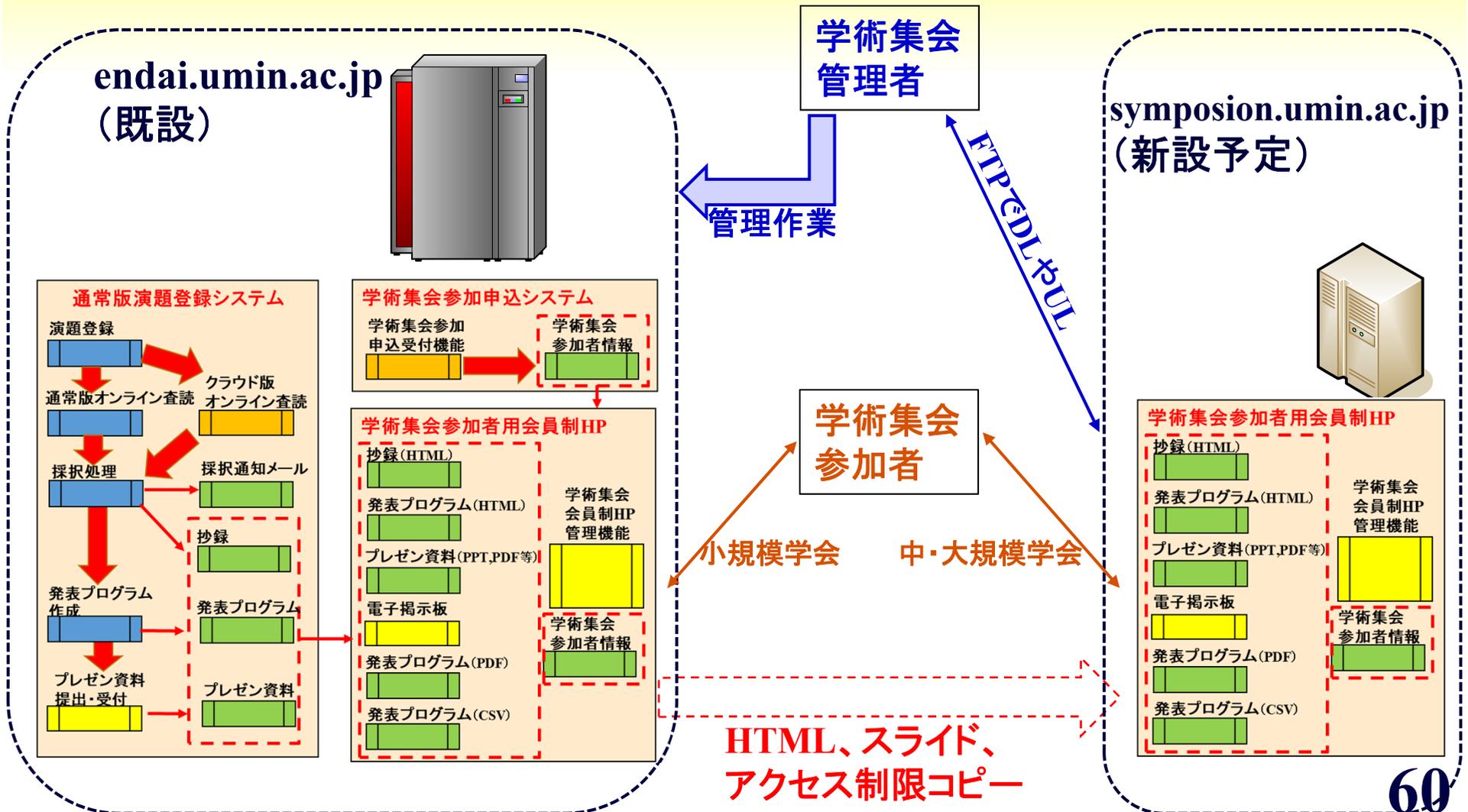
オンライン学術集会機能活用の選択肢(2) すべての機能を活用する場合の選択肢(1)

1. オンライン学術集会機能でエクスポートせずに学術集会を開催
⇒オンライン学術集会は、ENDAIサーバで実施
(自由度少、コスト小→小規模学会向け)

2. オンライン学術集会機能でエクスポートして学術集会を開催
⇒オンライン学術集会は、PLAZAサーバで実施
(自由度大、コスト大→中・大規模学会)



オンライン学術集会機能活用の選択肢(3) すべての機能を活用する場合の選択肢(2)



VI. 最後に

2021年 4月～9月

現在、個別に申し出のあった5学会程度で運用予定

2021年 9月

説明会後に全学会対象のβテストを開始

2021年10月～12月

UMIN全面リプレース作業

2022年 4月頃

全学会対象の受付を開始予定



【ご連絡事項】

演題登録利用学会の制限緩和について

- 従来 2021年3月末まで開催予定の学術集会)
医療系、生物学系の学会のみがサービスの対象

- 今後 2021年4月以降に開催の学術集会
医療系、生物学系の演題が毎年コンスタントに発表
される学会をサービスの対象に変更



ご清聴どうもありがとうございました！

質疑応答に移らせていただきます。